

第26回国民体育大会・秋季大会

バドミントン

期日　昭和46年10月25日～10月28日

会場　湯浅町 湯浅中学校・耐久高校体育館

主催　財団法人日本体育協会・文部省・和歌山県

アマチュア・スポーツのあり方

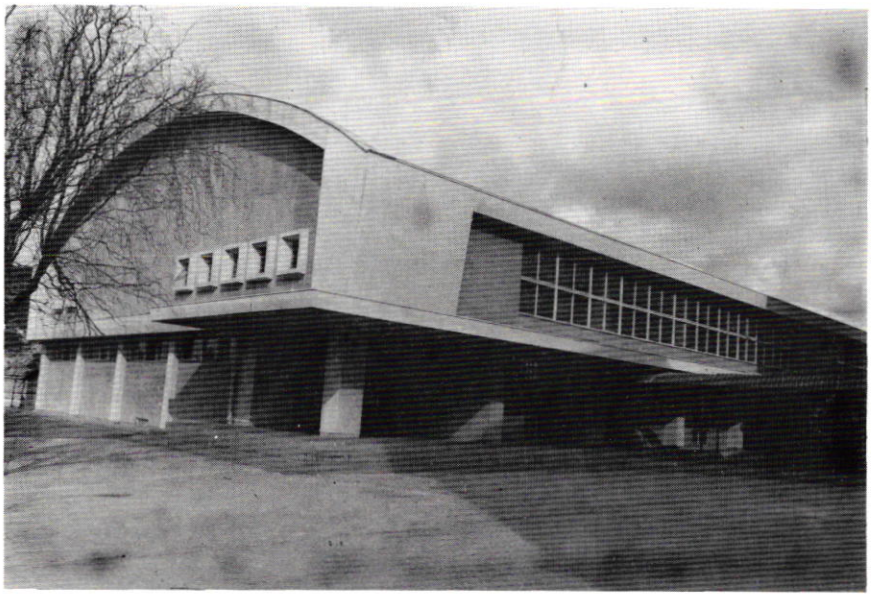
スポーツは、人々が、楽しみと、よりよく生きるために、他から求められることなく、自らの能力に応じて行なう自由な身体活動である。明るい光と、すがすがしい環境の中で行なわれるスポーツは、そのまま豊かな国民生活の形成に役立つものとなろう。

このようにして育まれるスポーツが、あまねく国民の間に行きわたることによって、健康な国民がつくられ、正しいスポーツマンシップが生まれることを願い、ここにアマチュア・スポーツを楽しむ人々のあり方を定めた。

アマチュア・スポーツマンは、

1. スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行なう。
2. ルールに従い、フェアプレーに終始する。
3. 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
4. スポーツを行なうことによって物質的利益を求めない。
5. スポーツによって得た名声を利用しない。

主　会　場



黒潮国体スローガン

「明るく・豊かに・たくましく」

国体は、常に健康でたくましく、はつらつとしている。和歌山国体を開催するにあたって、県では三色からなるシンボルカラーを選定した。

緑は、紀州木の国を象徴するとともに豊かさを。

黄味だいだいは、本県の特産紀州みかんをあらわすとともに明るさを。

青は、黒潮の怒とうを意味するとともにたくましさを。

それぞれ表現している。

「明るく・豊かに・たくましく」のスローガンは、国体の本来の姿を示していると同時に、限りない可能性を求めて、たくましくあすを切り開いていこうとする和歌山県民の姿勢と願いをあらわすものである。
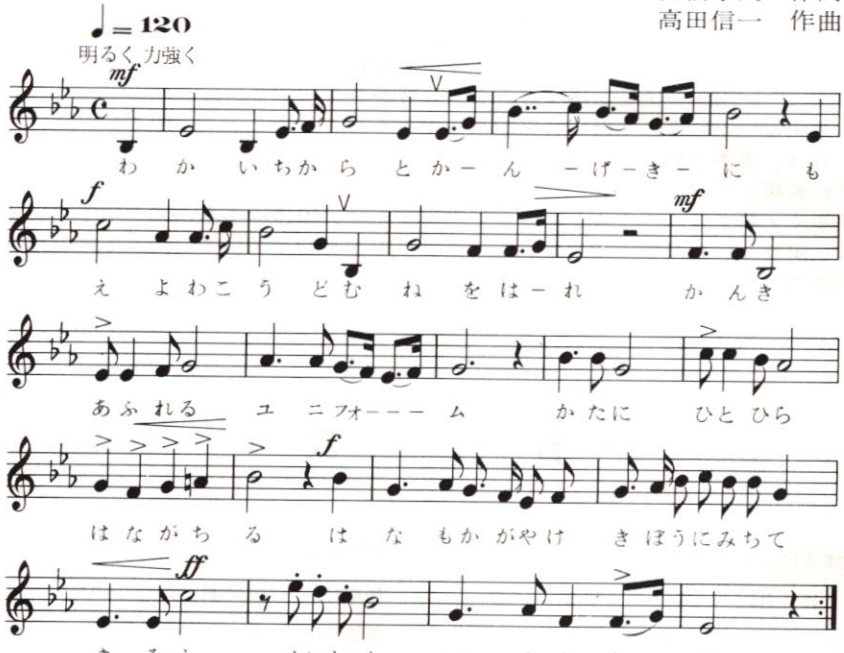
目　　次

黒潮国体スローガン……1
大会歌（若い力）……2
あいさつ　大会会長…石井 光次郎……3
〃　文部大臣…高見 三郎……3
〃　和歌山県知事…大橋 正雄……4
〃　日本バドミントン協会々長……4
本田 弘敏
〃　湯浅町実行委員会々長……5
和歌山県バドミントン協会長
寺西 清
国民体育大会天皇杯・皇后杯規程……6
〃　会長トロフィー授与規程……7
バドミントン競技成績採点方法……7
バドミントン競技会役員……8
競技役員・補助員……10
競技会役員・補助員……11
開始式・終了式次第　諸会議日程……14
諸会議会場日程表……15
競技日程……17
競技組合せ……18
都道府県別参加人員一覧表……25
参加選手名一覧……26
過去の栄冠……33
バドミントン競技の見方……12
競技の規則……12
監督選手の注意事項……16
競技会場配置図……42
競技会場・練習会場及び参加者宿舎案内図……47
参加者宿舎一覧表……49
天皇杯・皇后杯得点表……20
競技成績記録表……22
列車バス時刻表……54
夏季・秋季大会競技会場等配置図……53
湯浅町実行委員会事務局組織図……51
大会実施本部組織図……52
関係機関電話番号一覧表……55

スポーツの歌

若い力

佐伯孝夫　作詞
高田信一　作曲



一、若い力と感激に
燃えよ若人　胸を張れ
歓喜あふれる　ユニフォーム
肩にひとひら　花が散る
花も輝け　希望にみちて
競え青春　強き者

二、薫る英気と　純情に
瞳あかるい　スポーツマン
僕のよろこび　君のもの
挙る凱歌に　虹が立つ
友情身にしむ　熱こそいのち
競え青春　強き者

あ　い　さ　つ



第26回国体秋季大会

会　長　石　井　光　次　郎

本日ここに、天皇・皇后両陛下のご臨場を賜わり、紀の国和歌山において第26回国民体育大会秋季大会が開催されますことは誠に喜ばしいことであります

国民体育大会は、本年で四半世紀を経過し、ここに26回を迎えるに至りましたが、この大会がこれまで国民のスポーツへの認識を高め、体力の増進に、あるいは地方体育振興に寄与してきた役割は誠に大であります。わたくしは、スポーツの振興こそわが民族の将来に大きな影響を与えるものであることを確信しておりますが、この大会を通じて芽ばえる選手諸君の友情と絆は美しく、尊いものとして永く賛えられましょう。

いま、郷土の代表として参加された選手諸君は、国民体育大会に参加した誇りと、スポーツマンシップをもって、1億総スポーツを目指す我が国体育スポーツの振興、発展に貢献するとともに、いよいよ明年に迫ったミュンヘンオリンピックを目指し、競技力向上においても大いに精進されることが期待されておりますすでに9月に開催されました夏季大会が成功裡に終了いたしましたことは、本大会に臨むにあたり誠に心強いものがあります。

最後に、本大会の開催に際し、地元和歌山県をはじめ関係各位の多大なご協力と、ご努力に衷心より敬意を表するとともに、本大会が滞りなく終了できますよう一層のご協力をお願いし、挨拶といたします。

あ　い　さ　つ



文部大臣　高　見　三　郎

天皇・皇后両陛下のご臨場を仰ぎ、全国各地から参加されたスポーツの精鋭1万7千余名の盛り上がる意気と力を結集して、ここに第26回国民体育大会秋季大会を盛大に開催いたしますことは、わたくしの深くよろこびとするところであります。

国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上をはかり明るく豊かな国民生活の実現をめざすスポーツの祭典であります。

本大会は、年を追ってますます充実発展し、地方スポーツの振興はもとより地方の文化や産業などの発展にも大きな役割を果して参りました。とくに、近年国民のスポーツに対する関心はいちじるしく増大し、スポーツによってたくましい健康と体力を身につけようとする機運が高まっておりますことはまことに力強い限りであります。

また、明年に迫ったミュンヘンオリンピック大会を目標に、わが国のスポーツ水準の一段の飛躍が期待されているのであります。

郷土の期待をになって全国から参加された選手諸君、どうか公正明朗なスポーツマンの本領をいかんなく発揮し、力いっぱい健闘されるよう望んでやみません。

おわりに本大会の開催にあたり「明るく　豊かに　たくましく」をスローガンにかかげ「黒潮国体」の成功をめざして諸準備に専念された地元和歌山県をはじめ、関係各位から寄せられましたご支援ご協力に対し深く感謝の意を表しあいさつといたします。

あ　い　さ　つ



第26回国民体育大会和歌山県実行委員会会長

和歌山県知事　　大　橋　正　雄

天皇・皇后両陛下のご臨場を仰ぎ、全国各地から多数の選手・役員をお迎えして第26回国民体育大会秋季大会を開催できますことは、わたくしたち県民にとりこのうえもない光栄であり、限りない喜びであります。

澄みわたる秋空のもと、「明るく　豊かに　たくましく」黒潮おどる、ここ紀州路において、いまスポーツの祭典がくりひろげられようとしています。

わたくしたちは、本大会を契機として、わがふるさとに豊かなみのりと海のさちをもたらした黒潮に限りない可能性を求めて、たくましくあすを切り開いていこうと懸命に努力をいたしております。

全国各地からおこしいただきました監督、選手のみなさんには、郷土の栄誉と競技の栄光とのために、日頃鍛えられた力とわざを遺憾なく発揮され、優秀な成績を収められますようお願い申しあげるとともに、お互いの友情を深められ、また紀州の豊かな史跡と民情をご見聞くだされ、黒潮国体を、いっそう意義深いものにしていただきますよう念願してやみません。

おわりに、本大会の開催にあたり、関係各位から賜わりました絶大なご支援、ご協力に対し深甚なる謝意をささげ、ごあいさつといたします。

あ　い　さ　つ



日本バドミントン協会

会　長　　本　田　弘　敏

第26回国民体育大会バドミントン競技大会をここ湯浅町において開催しますにあたり、全国の選手諸君と一堂に会することができましたことは何よりの歓びであります。

ご存じのごとくわがバドミントンは世界制覇を目標に着々その地歩を固め、すでに女子では二回連続してユーバー杯を確保し、更に男子のトマス杯についても全力を挙げてその獲得に邁進しております。又来るべきミューヘンオリンピックには特別参加するやに聞いて居り一日も早く正式参加出来るよう期待している次第であります。

この意味において、郷土の栄誉を荷って参加される諸君が日頃練磨の技量を十分発揮し、堂々のプレーをされるよう希望いたします。

終りに本大会開催のため多大のご尽力をいただきました地元関係者各位に厚く感謝申し上げてご挨拶といたします。



歓迎のことば

湯　浅　町　長
和歌山県バドミントン協会　会長
寺　西　　清

常陸宮同妃両殿下のご臨席をいただき、全国から各県代表の選手役員の多数のみなさんをお迎えして、第26回国民体育大会バドミントン競技大会を当湯浅町において開催することになりましたことは、この上もない光栄であり、かつ関係者一同の最大の喜びであります。選手のみなさんは、日頃錬磨された力と技を十分に発揮し、郷土の声援にこたえ、最高のプレーをされるよう期待いたします。会場整備については最善を尽すとともに大会運営にも万全を期して参りました。湯浅町は醤油と金山寺味噌の発祥地として知られる古い町でございますが又みかんと魚釣り観光の町として現在大きく発展しようとしています。どうかこの機会に黒潮寄せる南国紀州の景勝をご覧いただき、和歌山国体が美しい思い出となりますよう念願いたしまして歓迎のごあいさつといたします。



天　皇　杯



皇　后　杯

国民体育大会天皇杯・皇后杯授与規程

第１条　天皇杯は、都道府県対抗男女総合順位１位の都道府県、皇后杯は女子総合順位１位の都道府県に授与する。

第２条　都道府県総合順位の決定は、冬・夏・秋季の三大会を通じ都道府県対抗競技に下記得点を与え、その合計点の多きものより順次とる。

１位10点	２位７点	３位６点	４位５点	５位４点
６位３点	７位２点	８位１点		

ただし、同点の場合はその順位を共有し、次の順位は欠位とする。

なお、１位が共有の場合は天皇杯・皇后杯は授与しない。

第３条　各競技の順位決定は種別のあるものについては、各種別ごとに下記得点を与え、その合計点の多きものより順次とる。

１位10点	２位７点	３位６点	４位５点	５位４点
６位３点	７位２点	８位１点		

ただし、同点の場合はその順位を共有し、次の順位は欠位とする。

第４条　天候その他により一部競技が中止になった競技の成績決定は、その競技団体と国民体育大会委員会で決める。

第５条　天皇杯・皇后杯は冬季大会の開会式に返還し、秋季大会の閉会式に授与する。

第６条　天皇杯・皇后杯を授与された都道府県は下の各項により保管ならびにその義務を有する。

１　天皇杯・皇后杯は信託会社または確実な金庫に保管される。

２　破損，紛失に対してはその都道府県の責任とする。

３　日本体育協会が優勝都道府県名を刻入したり、またはその後の必要により一時返還を求めた場合はこれに応じなければならない。

付　則

本規程は昭和41年４月１日より施行する。



国民体育大会会長トロフィー授与規程

第１条　国民体育大会会長トロフィー（以下「大会会長トロフィー」という。）は，各競技ごとに都道府県対抗男女総合成績第１位の都道府県に授与する。

第２条　順位の決定方法は，天皇杯・皇后杯の授与規程で定める各競技の総合順位決定方法に基づく。

２　１位が２都道府県以上にまたがる場合はその都道府県で共有する。

第３条　大会会長トロフィーは各競技会の競技開始式に返還し，終了式に授与する。

第４条　大会会長トロフィーを授与された都道府県は下の各項により保管ならびにその義務を有する。

(1)　責任をもって保管する。

(2)　破損・紛失に対しては責任を負うものとする。

(3)　優勝の刻名は次回大会までに行なうものとする。

ただし，第２条第２項にかかる場合は当該都道府県で協議して決めるものとする。

(4)　財団法人日本体育協会が必要により一時返還を求めた場合はこれに応じなければならない。

付　則

本規程は昭和41年４月１日から施行する。

バドミントン競技総合順位決定方法

天皇杯種別	皇后杯種別	順位決定方法
一般男子 一般女子 教員男子 高校男子 高校女子	一般女子 高校女子	各種別の１位に10点，２位７点，３位６点，４位５点，５位～８位各2.5点を与え，その合計点で順位を決める。ただし，同点の場合はその順位を共有し，次の順位は欠位とする。

第26回国民体育大会バドミントン競技

競　技　会　役　員

名誉会長	寺西　清					
会長	本田弘敏					
副会長	村岡四郎	広田兼敏	森友徳兵衛	松下正寿	栗本義彦	
	宮田豊太郎	小林淳市				
顧問	石渡俊一	白山源三郎	松葉徳三郎	山田文雄	下野晃二郎	
	西野　勝					
参与	多田賢三	地崎宇三郎	須郷佌太郎	山本祐二郎	松橋藤吉	
	浅野喜代治	押切朝吉	小島忠左衛門	永山貴士	小柴　貢	
	日野貞夫	市川十郎	滝口　進	小口政雄	四島　司	
	市嶋智三郎	井上忠雄	上条密門	矢陪喜一	後藤鉀二	
	加藤義孝	金森藤平	織田喜一	宮下与吉	安西武二	
	藤田庸吉	今井鎮雄	永末英一	田原又蔵	中村　健	
	中尾喬一	天野辰雄	原　立市	林　義郎	辻村猛男	
	俊成　薫	入交庄子	藤井二男	秋吉　昇	梶原晃光	
	荒木　実	藤田義光	柿塚国男	米丸芳男	稲福盛輝	
	久保田尚三	宮崎　熊	井原靖雄	畑上兼男	和田善之蒸	
	柳　栄次郎	中井正繁	川崎　清	栖井　清	宮芝俊夫	
	亀井信治	三村善治	横貫未子男	有本文男	望月城年	
	樫村勘三郎	北野雅一郎	硲　兼秋	小松永愛	中井愛之助	
	阿瀬誠一郎	田井良信	村田忠司	北山源一	新見善雄	
	栩野九爾明	吉田　裕	平井正三郎	岡本新十郎	山口利三郎	
	伊達嘉明	志賀　満	般山欣一	吉田健次郎	竹中カズ代	
	近藤善紀	見矢秀夫	竹中　健	富上誉秀	上山湧三	
	上山正夫	森　実	岩岡奈良蔵	玉利文克	坪井欣弥	
	広井　隆	梅原紀治	吉田勇二	筒井清次郎	中　正治	
	橋本啓治	堀本隆男	阿部順一	大川喬一	久保田哲也	
	井角武雄					
委員長	川端昇市					
副委員長	吉田健次郎	村田忠司	出嶋順一			
委員	小宮淳宏	高倉正治	相場清一	五十嵐正信	伊藤基記	
委員	岡村英男	菊地利明	佐藤芳明	達井稔男	内藤安雄	
	並木万次郎	牧野　武	毛利清志	秋元信一	浅岡　武	
	伊藤鉱一	上原正士	榎本彦次	神谷一三	小飼栄一	
	後藤忠弘	吹田修一	菅原幸雄	布引修二	増田保夫	
	松本弘充	山本邦彦	内田正博	板垣隆房	高橋重夫	
	金子幸男	中島寿禧	渡辺成雄	青木昭二	石原幸雄	
	穐山正雄	和田　寿	里見光徳	桐竹　賢	鈴木信夫	
	市川和司	佐々木隆夫	竹内光雄	五十里光秋	野中正稔	
	田村　博	玉手　庸	大里俊一	小出沢　悟	内多小五郎	
	朝見順一	塩川　甫	大竹健司	伊豆　晃	市村　修	

美郎　男清雄信雄一雄男
淳一　三隆哲嘉良栄季一
倍島藤村谷原山上泉原
安川加木水藤楠田和栖

雄宣市博登丸二市七彦美
忠修寛　栄勝好傅武一
光本村藤壁田谷岡崎谷井
倉柿仲佐渡前粕友山油中

寿志久之志明男勲二夫豊
田　泰嘉利弘好行　常和
田見山広崎桐田田尾山野
寺新丸永宮赤土太長上岡

行誠壮雄行弘寛夫信健博
良　幸壮元　富重
尾中高山西村尾田原本尾
松浜日村岩松荒山松岩長

夫宣男　武平雄男雄藤正夫
節博多美　順康光忠義　辰
持田田川口中村井本泉
吉植東福石谷田田白橋和

競技役員

◎印　主任　○印　副主任

競技委員長	相場清一				
〃副委員長	榎本彦次	佐藤博			
総務委員長	菊地利明				
〃副委員長	上原正士	永広利之			
総務委員	吉持節夫	藤原嘉信	上田佳代子	田中恵美子	
	須井和美	中井一美			
総合成績計算委員	川端昇市	吉田健次郎	和泉秀雄		
審判長	内藤安雄				
副審判長	青木昭二	水谷哲雄			
審判員	伊藤鉱一	岡村英男	小宮淳宏	並木万次郎	遠井稔男
	村野浩	村山幸雄	寺田寿	辻広之	花房房子
	市村修	山本博	川本未夫	宝来敏夫	宮脇正晴
	佐藤茂雄	石橋三彦	松尾良行	服部明	山下延行
	中道敬三	田中努	錦織久夫	綿野茂身	安道元史
	久下博史	堀上義博	藤本健一郎	渡壁登	宮崎康夫
	横山哲郎	真水健三	丸田公彦	高橋哲夫	楠山良雄
	小川雅昭	菅原雅一	宮田啓史	小川隆敏	
線審員	◎角田博敬	○久米三徳	○山西節子		
コート委員	◎松村元弘	松居茂雄	田中克之介	田中靖士	堀口一也
	堰本吉平				
進行委員	◎宮崎熊	○木村隆清	○田中光男	三谷忠弘	中本修三
	宮井栄子	裏田安子	西田紀子	井澗洋子	
記録委員	◎石川順平	○畑隆敏	○山田富夫	池尾瑞穂	森崎薫
	西本健次郎	栗山勇二	河祥子	生熊照子	木戸里美
	筒井美恵子	有本純子	長井春子	神徳広美	榎本勝
	竹本恭三				
シャトル委員	◎上山陽一郎	○鈴木教雄	○浜田禎造	植木美代子	崔川静枝
	玉置千恵子				
点示委員	◎木坂登	○島克己	○西崎英良		
掲示委員	◎赤桐好朗	○田所顕平	○西本康延		
送受信委員	◎岩西壮行	○笹谷猛	○坂口彰紀	崎山江美子	
報道委員	◎瀬川禎彦	○粕谷勝二	○佐藤千城	川瀬小夜子	曽根通子
放送委員	◎前田栄丸	○溝渕俊雄	○明渡俊広	久保田春美	大久保良子
会場連絡員	平木秀一郎	湯川保昭			

補助員

耐久高等学校生徒	38名	新宮商業高等学校生徒	6名
吉備高等学校生徒	16名	新宮高等学校生徒	5名
御坊商工高等学校生徒	42名	向陽高等学校生徒	21名
大成高等学校生徒	12名	星林高等学校生徒	9名

競　技　会　係　員

	第　一　会　場	第　二　会　場
会　場　長	長尾　博	中井一美
総　務　係	上山章善　湯川晴太	竹原　忍　丸山佳映
式典表彰係	村田忠司　和泉秀雄 梅本武之輔　吉田勇二 嶋田良一　川口　猛 久保田尚三	
受付案内係	牛居忠夫	須井　保
記録速報係	中山竜吾	千福五十治　国友俊宏
プログラム販売係	奥谷嘉邦	三ツ橋忠男
電　話　係	長谷川アヤ子	松本彰博
会場美化係	生駒幸一	山上恒治
報　道　係	斉藤春太郎	赤井正一
会場連絡係	山本茂友	近藤善紀
接　待　係	松本小百合　栖原明美 筒井純子	中井志乃
第一練習会場係	栗山憲夫	
第二練習会場係	寺村善雄	
第三練習会場係	木村尚雄	

補　助　員

耐久高等学校生徒	101名
湯浅中学校生徒	52名
湯浅小学校児童	29名

バドミントンの手引

1820年頃インドのボンベー州プーナで発生したこのゲームは、プーナと呼ばれていたが、1873年駐在の英国士官によって英国に伝わり、グロセスターシャー県下のボーフォート候の所領バドミントンで本格的な競技となった。

バドミントンの名称はその所領名をとって名付けられたものである。

バドミントンの国際連盟（略称Ｉ・Ｂ・Ｆ）は1934年ロンドンに本部を置いて創設され、現在50ヵ国の加盟で成立している。

日本バドミントン協会（略称Ｎ・Ｂ・Ａ）は昭和21年（1946年）に結成、23年に日本体育協会、27年Ｉ・Ｂ・Ｆに加盟して全国46都道府県と沖縄に支部を持ち、また学生、実業団、教職員の全国組織の3連盟を傘下に置いて横の連絡が形成されて、競技人口の推定は100万人以上、選手の登録数も30,000人を数えている。

バドミントンの世界選手権は、国別の団体戦で男子（トマス杯）女子（ユーバー杯）とも3年ごとに行なわれる。

日本は第3回（1955年）に初参加し、第4、5、6、7回（1967年）のトマス杯に出場、第6回東京大会にアメリカゾーン優勝国として、また第7回ジャカルタ大会には豪亜ゾーン優勝国として参加し、マレーシア（優勝）、インドネシアに次いで第3位である。第8回（1970年）はアジアゾーンで現選手権国インドネシアに惜敗した。ユーバー杯は第4回（1966年）に初参加して、ニュージーランド大会に進み、インドネシア、イギリス、アメリカを倒して輝く選手権国となり第5回（1969年）には初防衛に成功し、女王の座についている。

Ｉ・Ｂ・Ｆ加盟国は男女とも米・欧・亜・豪亜のゾーンの内、何れかに初参加して4ゾーン優勝国同志のインターゾーンに進み、これに優勝して選手権国に挑戦して新チャンピオンになるシステムである。

しかし1969年ユーバー杯東京大会の後は、選手権国もインターゾーンに参加するシステムに改正された。

個人の世界選手権はないが、1899年から始まっている全英バドミントン選手権大会（ウエンブレー）はこれと同様にみなされている。

日本の参加は1963年、小宮好雄選手に始まり、1966年の男子単に秋山真男選手、1967年の女子単に高木紀子選手、1968年の女子複に高木紀子・天野博江両選手がそれぞれ準優勝を遂げた。1969年に湯木博江選手が1970年には竹中悦子選手がそれぞれ女子単を征覇し、1971年には高木・湯木組で女子複に優勝した。

Ｎ・Ｂ・Ａ主催の年次大会は全日本総合（個人）、全日本実業団（団体・個人）、全日本学生（団体・個人）、全日本教職員（団体・個人）、全国高校（団体・個人）、全日本社会人（個人）、全中学生大会（団体）の各選手権大会のほか、国民体育大会バドミントン競技会の8大会である。

国体は、一般男女、教員男子、高校男女の5種別で、ダブルス1、シングルス2で編成して競技することになっている。

競　技　の　見　方

バトミントンは、追羽根の連想から簡単な競技のように思われてきたが、今日では最近の国際競技実績から広い範囲に理解されている。

この競技は強い脚力と筋力、内臓を必要とするスピード感にあふれたダイナミックなゲームである反面、緻密な神経と繊細な高度のテクニックを要する興味深いもので、本競技の先進国では常に10,000人以上の観衆を集める魅力がある。

また一方ではレクリエーションとして誰でもどこでも手軽にキャッチボールのように楽しむことができるのも今日の発展を呼んだ大きな原因である。

中央が1.524 mの高さのネットをはさんでラケットで約5 gのシャトルコックを打ち合う競技であるがシャトルの飛び方（フライト）はいろいろある。

主なものは高く打つハイクリヤー、スマッシュ、ドロップショット、ネットの攻め合いのネットフライト（ヘヤピンショット）などで、とりわけネットに当って伝わるようなプレーがデリケートに応酬されるときはスリルさえ感じる。

相手の弱点を攻め、体力を消耗させて行くゲームなので逆モーションをとり、また鋭い予見で一瞬でも早く防いでゲームを有利に進めていくのである。

選手達はラインやネットの上縁などギリギリの点を攻め、また何十分の一秒の差を争うきびしい競技のため、たえず細く気をくばり神経を張りつめている。

喚声やざわめき、写真のフラッシュなどは円滑な競技の妨げになるから、競技を正しく見る観客として十分な注意が必要である。

ミスに対して手を叩くようなことも慎しまなければならない。

正式の競技会は暗幕で天然光線を遮り、風が入らないようにして人工光線で行なわれる。

元来が英国発生の競技なので、選手間においても礼を失するようなことがあってはならない。

競　技　規　則

試合は単複（混合）の2種類で、1試合（マッチ）は1ゲームが15ポイント（女子単のみ11ポイント）

で3ゲーム（2ゲーム先取）

サーブした方（インサイド）が勝てば1ポイントが与えられてサービスを続け、レシーブ側（アウトサイド）が勝つと得点は変らずにサービスオーバーとなってアウトサイドはインサイドとなる。

但しダブルスの第2インニングからはパートナーがセカンドサバーとなるので、2度のフォルトによりサービスサイドが変る。

主審は必ずインサイドの得点からコールするからどちらが何点かすぐ判る。

バドミントンにはジュースはなく、セッティングが行なわれる。各ゲームで13点オールか、14点オールとなったとき追いつかれたサイドはセッティングする権利を持つ。

セッティングしたときはカウントを一旦0オールにし改めて5点（13点オールのとき）また3点（14点オールのとき）ゲームとして勝負する。

セッティングにアゲインはない。

記録は終了の点数、例えば18対15、17対14などとする。

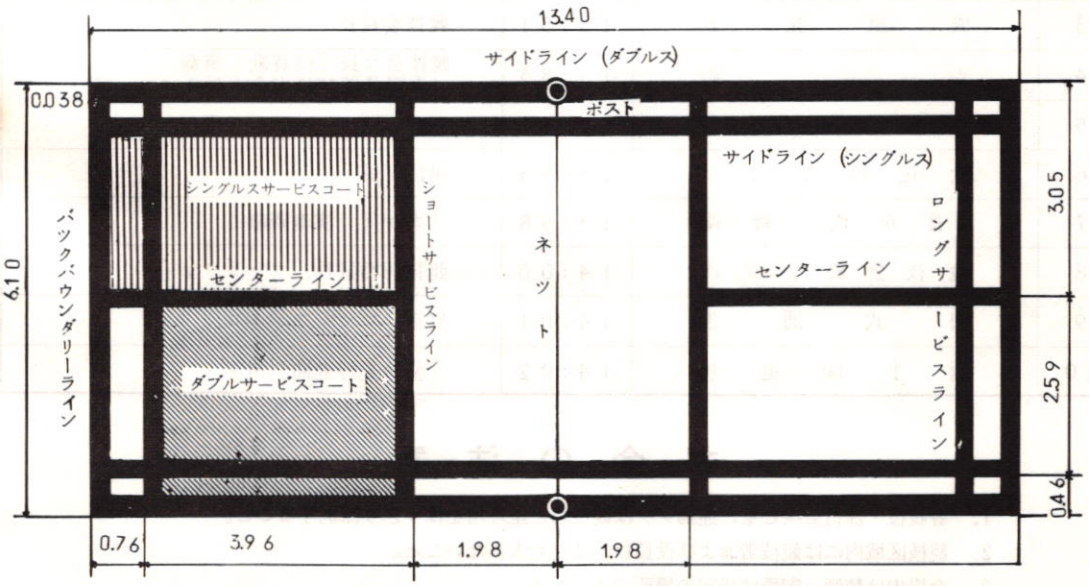
女子単では10点オールのとき2点、9点オールのとき3点のセッティングとなる。

主なフォルト（反則）は次の通りである。

1. ラインクロス、フットフォルト
   サービスのときにサーバーやレシーバーがラインをふんだり、またいだりしたとき（パートナーはかまわない）
   足をずらせたり、床から離したとき（一部でもついていればよい）。
2. オーバーウエスト、オーバーハンド
   サービスで打たれる瞬間にシャトルがサーバーのウエストより高かったとき、または、サービスでシャトルが打たれる瞬間にラケットの頭部全体がそのラケットを持っているサーバーの手全体よりも下にあることがはっきりと見分けられるまでシャフトが下方をさしていなかったとき。
3. アウトなど
   シャトルが相手のコートに入らなかったとき（サービスは決められているサービスコート）。ただし相手が打てば入ったこととなる。自分のコート（サービスコート）に落ちたシャトルを打たなかったときや、シャトルが自分の身体や着衣に当った時
4. ダブルタッチ、ドリブルなど
   シャトルを1人が2度以上打ったり、続いてパートナーが打ったり、ホールディングしたとき。
5. オーバーザネット、タッチザネット、インターフェアなど
   ラケットや身体がネットにふれたり、相手側コートに入ったり、相手を妨害したとき。フォルトは主審が裁定する。

しかし、サービス、レシーブについてはサービスジャッジが、ラインのイン、アウトは担当のラインズマンが裁定する。

この外、息切れや疲労回復のためプレーをぐずぐずさせることを禁止してあって、主審の許可なしにコートを離れるとオミットされるからタオルは小さいものを身につけ、予備ラケットはコートサイドに置くなど選手は注意しなければならない。



開始式・終了式次第

開始式　（10月25日）

順序	次第	時刻	備考
1	役員選手団集合開始	8：30	
2	開式通告	9：00	放送、ファンファーレ
3	役員、選手団入場	9：01	「行進曲」演奏
4	「君が代」斉唱	9：17	「君が代」演奏斉唱
5	「若い力」斉唱	9：18	「若い力」演奏斉唱
6	トロフィー返還	9：20	競技会々長「得賞歌」演奏
7	大会々長あいさつ	9：21	同上
8	歓迎のことば	9：23	湯浅町長
9	表彰	9：28	競技会々長「得賞歌」演奏
10	競技開始宣言	9：38	競技会委員長、ファンファーレ
11	閉式通告	9：39	放送、ファンファーレ
12	選手団退場	9：40	「行進曲」演奏
	（競技開始）	10：00	

終了式　（10月28日）

順序	次第	時刻	備考
1	役員選手整列	13：00	
2	開式通告	13：30	放送、ファンファーレ
3	成績発表	13：31	競技委員長
4	表彰	13：35	競技会々長「得賞歌」演奏 （表彰状並びに大会々長トロフィ授与）
5	会長あいさつ	13：50	同上
6	歓送のことば	13：55	湯浅町長
7	「君が代」斉唱	13：58	「君が代」演奏斉唱
8	競技会終了宣言	14：00	競技会委員長、ファンファーレ
9	閉式通告	14：01	放送、ファンファーレ
10	選手団退場	14：02	「蛍の光行進曲」演奏

大会の注意

1. 各競技・練習会場とも，運動グツは競技用と屋外用をはっきり区別すること。
2. 競技区域内には競技者および役員以外は立ち入らないこと。
3. 会場内は禁煙。喫煙は指定の場所ですること。
4. 貴重品，その他の持物については各自の責任において管理すること。

諸会議会場日程表

会議名	月日	時間	場所
審判会議	10.24	15:00	湯浅中学校
監督会議	10.24	17:00	中央公民館
全国理事長会議	10.24	19:00	駒野旅館



監督選手注意事項　ＭＥＭＯ

競　技　日　程

		一般男子1回戦			
				高校女子1回戦	教員男子1回戦
		一般女子1回戦		高校男子1回戦	
		一般男子2回線			
				高校男子2回戦	高校女子2回戦
			一般女子2回戦	教員男子2回戦	
				高校女子2回戦	高校男子2回戦
		一般男子3回戦		教員男子2回戦	
				一般男子3回戦	一般男子3回戦
		一般男子準々決勝			高校女子準決勝
		一般女子準決勝		高校男子準決勝	高校男子準決勝
		一般男子準決勝		教員男子準決勝	教員男子準決勝
		一般女子三決	一般男子三決	教員男子三決	高校女子三決	高校男子三決
		一般女子決勝	一般男子決勝	教員男子決勝	高校女子決勝	高校男子決勝

競技日程

	一般男子1回戦					
	一般男子1回戦			高校女子1回戦		教員男子1回戦
	一般女子1回戦			高校男子1回戦		教員男子1回戦
	一般男子2回線			高校男子2回戦		高校女子2回戦
		一般女子2回戦		教員男子2回戦		高校女子2回戦
		一般女子2回戦		高校女子2回戦		高校男子2回戦
	一般男子3回戦			教員男子2回戦		高校男子2回戦
				一般男子3回戦		一般男子3回戦
	一般男子準々決勝				高校女子準決勝	
	一般女子準決勝			高校男子準決勝		高校男子準決勝
	一般男子準決勝			教員男子準決勝		教員男子準決勝
	一般女子三決	一般男子三決	教員男子三決	高校女子三決		高校男子三決
	一般女子決勝	一般男子決勝	教員男子決勝	高校女子決勝		高校男子決勝

競技順序および時間（タイムテーブル）

期日	時間＼会場＼コート	湯浅中学校体育館（第１会場） 1	2	3	耐久高校体育館（第２会場） 4	5	6
第１日 10月25日（月）	9：00	開始式					
	10：00	M 1	M 2	M 3	M 4	M 5	M 6
	11：30	M 7	M 8	M 9	M 10	M 11	M 12
	13：00	M 13	M 14	M 15	G 1	G 2	T 1
	14：30	L 1	L 2	M 16	B 1	B 2	T 2
	16：00	M 17	L 3	M 18	M 19	M 20	M 21
第２日 10月26日（火）	9：00	M 22	M 23	M 24	M 25	M 26	M 27
	10：30	M 28	M 29	M 30	B 3	B 4	G 3
	12：00	M 31	L 4	L 5	T 3	T 4	G 4
	13：30	M 32	L 6	L 7	G 5	G 6	B 5
	15：00	M 33	M 34	M 35	T 5	T 6	B 6
	16：30	M 36	M 37		M 38		M 39
第３日 10月27日（水）	9：00	M 40	M 41	M 42	M 43	G 7	G 8
	11：00	L 8	L 9		B 7		B 8
	13：00	M 44	M 45		T 7		T 8
第４日 10月28日（木）	9：00	L 10	M 46	T 9	G 9		B 9
	11：00	L 11	M 47	T 10	G 10		B 10
	13：30	終了式					

M：一般男子　L：一般女子　T：教員男子　B：高校男子　G：高校女子　（数字は試合番号）

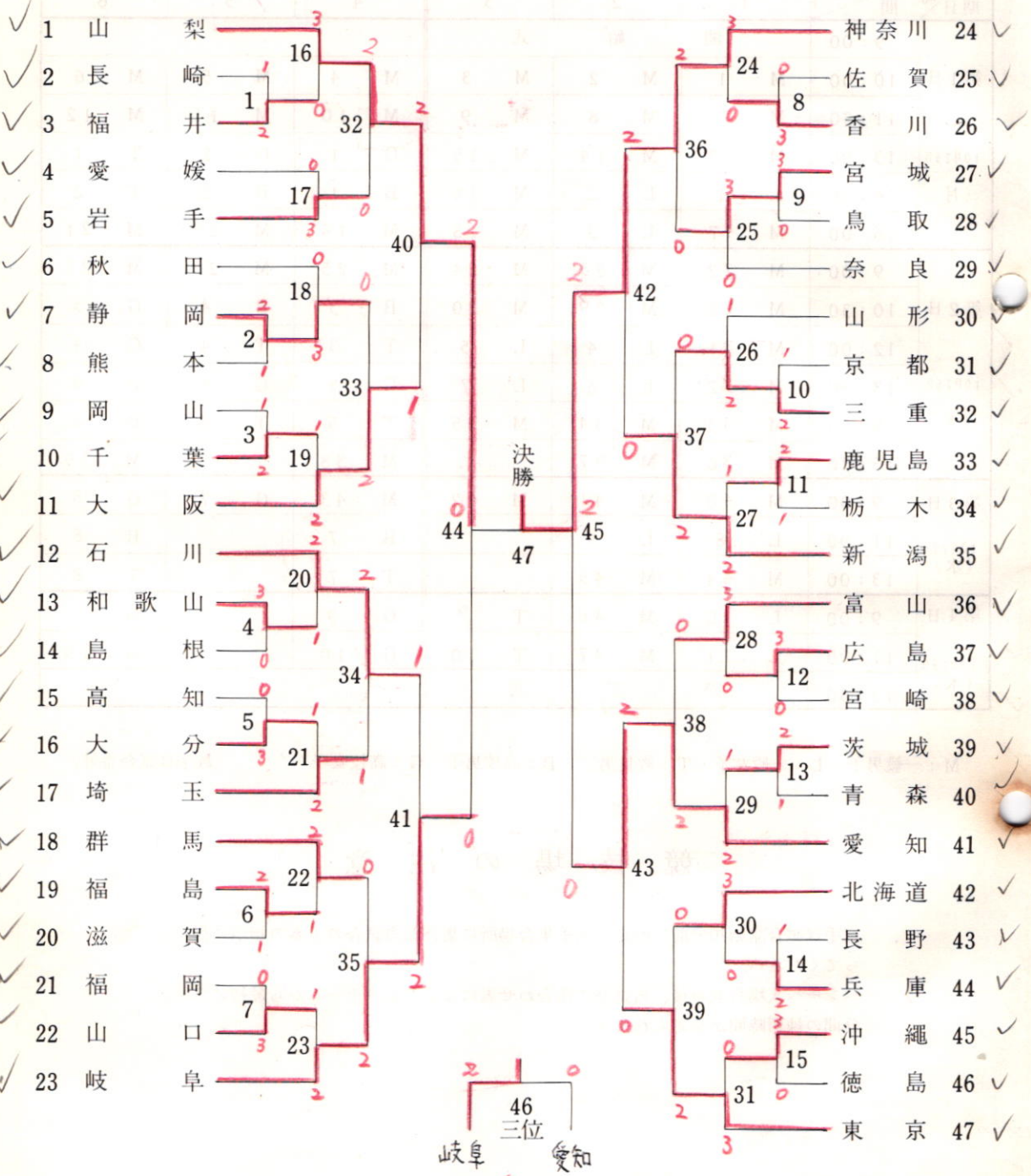
競技場の注意

1．選手は試合開始10分前に所定の選手集合場所に集合し当試合の主審の指示に従ってください。

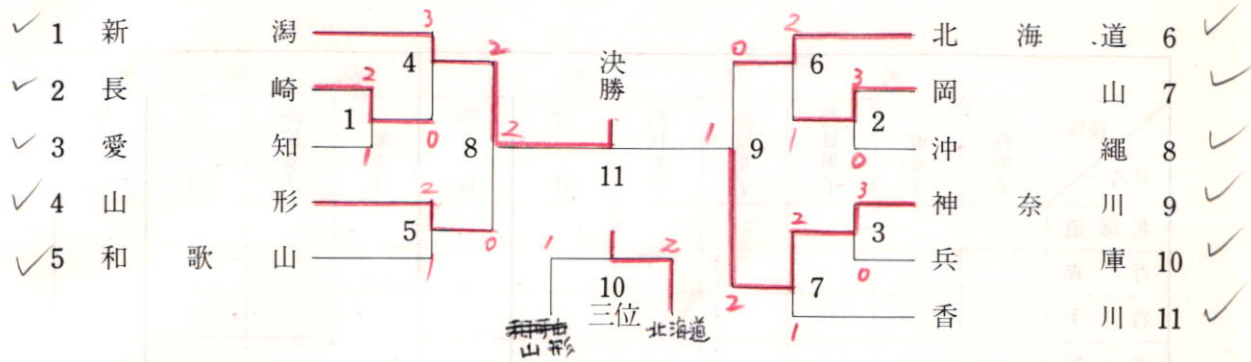
2．ベンチへ入場行進の後、当試合の組合わせ表による若番のチームから最初に３分間の練習時間が与えられます。

組　合　せ

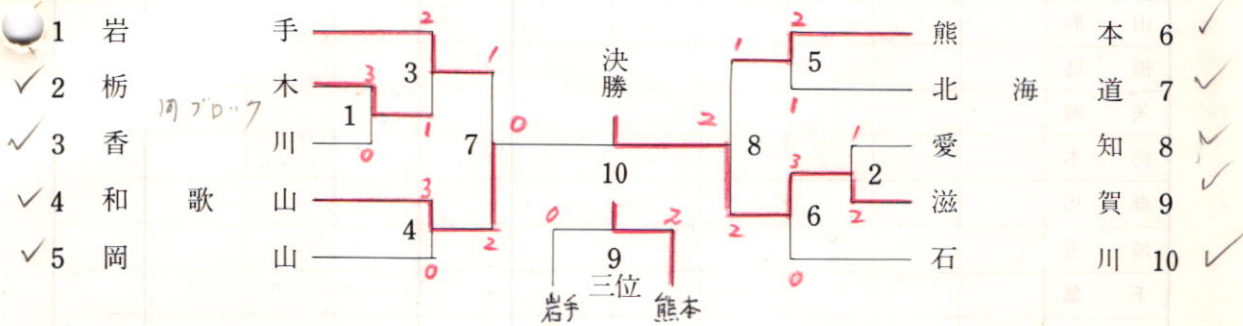
一　般　男　子


1 山梨
2 長崎
3 福井
4 愛媛
5 岩手
6 秋田
7 静岡
8 熊本
9 岡山
10 千葉
11 大阪
12 石川
13 和歌山
14 島根
15 高知
16 大分
17 埼玉
18 群馬
19 福島
20 滋賀
21 福岡
22 山口
23 岐阜
16
1
32
17
40
18
2
33
3
19
44
20
4
34
5
21
41
22
6
35
7
23
決勝
47
45
42
36
24
8
25
37
26
10
27
11
38
28
12
29
13
43
30
14
39
15
31
神奈川 24
佐賀 25
香川 26
宮城 27
9
鳥取 28
奈良 29
山形 30
京都 31
三重 32
鹿児島 33
栃木 34
新潟 35
富山 36
広島 37
宮崎 38
茨城 39
青森 40
愛知 41
北海道 42
長野 43
兵庫 44
沖縄 45
徳島 46
東京 47
46
三位
岐阜
愛知

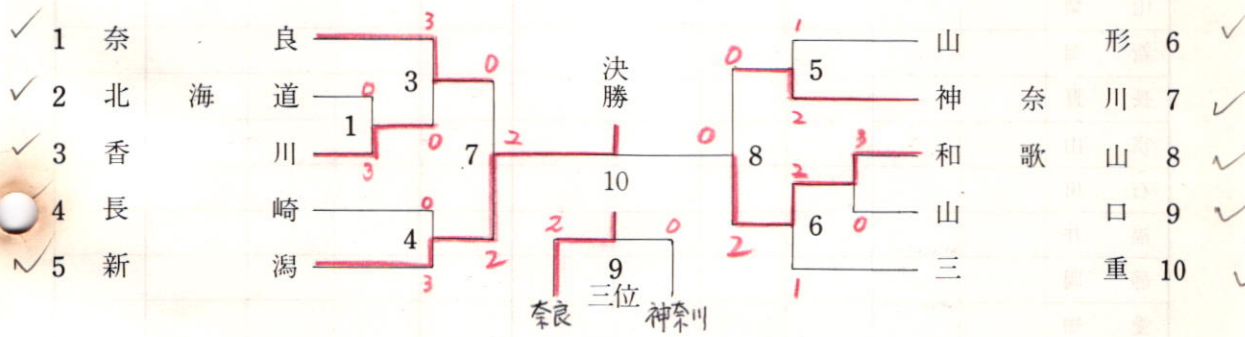
一　般　女　子



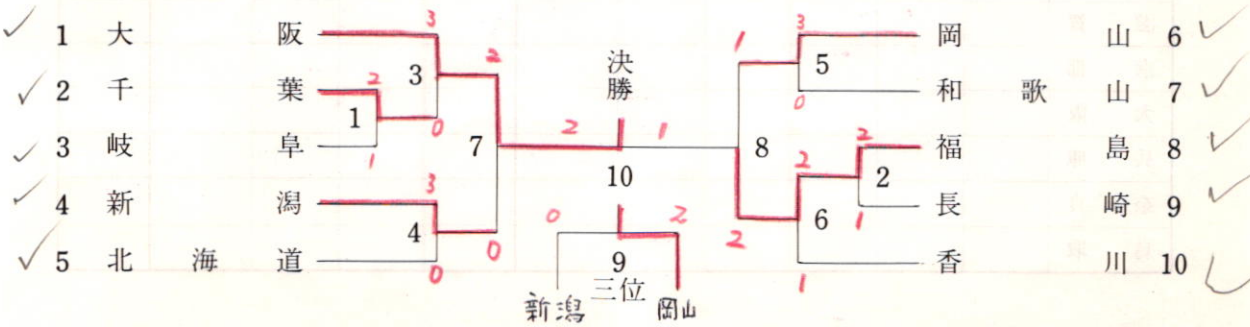
教　員　男　子



高　校　男　子



高　校　女　子



天皇杯・皇后杯得点表

種別 / 県名	天皇杯 一般男子	天皇杯 一般女子	天皇杯 教員男子	天皇杯 高校女子	天皇杯 高校女子	天皇杯 合計	天皇杯 順位	皇后杯 一般女子	皇后杯 高校女子	皇后杯 合計	皇后杯 順位
北海道											
青森											
岩手											
宮城											
秋田											
山形											
福島											
茨城											
栃木											
群馬											
埼玉											
千葉											
東京											
神奈川											
山梨											
新潟											
長野											
富山											
石川											
福井											
静岡											
愛知											
三重											
岐阜											
滋賀											
京都											
大阪											
兵庫											
奈良											
鳥取											

天皇杯・皇后杯得点表

種別 / 県名	天皇杯							皇后杯			
	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子	合計	順位	一般女子	高校女子	合計	順位
島根											
岡山											
広島											
山口											
香川											
徳島											
愛知											
高知											
福岡											
佐賀											
長崎											
熊本											
大分											
宮崎											
鹿児島											
沖縄											
和歌山											

MEMO

競技成績記録表

種別及 試合番号		試合 時間	自　時　分 至　時　分	会場名	
	県　名			県　名	
			( ){ }( )		
	選　手　名			選　手　名	
複			( ){ }( )		
1単			( ){ }( )		
2単			( ){ }( )		

種別及 試合番号		試合 時間	自　時　分 至　時　分	会場名	
	県　名			県　名	
			( ){ }( )		
	選　手　名			選　手　名	
複			( ){ }( )		
1単			( ){ }( )		
2単			( ){ }( )		

種別及 試合番号		試合 時間	自　時　分 至　時　分	会場名	
	県　名			県　名	
			( ){ }( )		
	選　手　名			選　手　名	
複			( ){ }( )		
1単			( ){ }( )		
2単			( ){ }( )		

競技成績記録表

種別及 試合番号		試合 時間	自　時　分 至　時　分	会場名	
	県　名				県　名
		( )〔 〕( )			
	選　手　名				選　手　名
複		( )〔 〕( )			
1単		( )〔 〕( )			
2単		( )〔 〕( )			

種別及 試合番号		試合 時間	自　時　分 至　時　分	会場名	
	県　名				県　名
		( )〔 〕( )			
	選　手　名				選　手　名
複		( )〔 〕( )			
1単		( )〔 〕( )			
2単		( )〔 〕( )			

種別及 試合番号		試合 時間	自　時　分 至　時　分	会場名	
	県　名				県　名
		( )〔 〕( )			
	選　手　名				選　手　名
複		( )〔 〕( )			
1単		( )〔 〕( )			
2単		( )〔 〕( )			


いま若者が強烈に追い求める
〈フィーリング〉
新らしい世界……
そこにキングメイトがある。
ストレートスチールシャフトの採用で
スマッシュに「強さ」
レシーブに「安定性」が生まれます。
KING MATE
KING MATE
SunBatta
サンバタ

都道府県別参加人員一覧表

ブロック	県名	監督	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子	計
北海道	北海道	5	3	3	3	3	3	20
東北ブロック	青森	1	3					4
	岩手	2	3		3			8
	宮城	1	3					4
	秋田	1	3					4
	山形	3	3	3		3		12
	福島	2	3				3	8
関東ブロック	茨城	1	3					4
	栃木	2	3		3			8
	群馬	1	3					4
	埼玉	1	3					4
	千葉	2	3				3	8
	東京	1	3					4
	神奈川	3	3	3		3		12
	山梨	1	3					4
北信越ブロック	長野	1	3					4
	新潟	4	3	3		3	3	16
	富山	1	3					4
	石川	2	3		3			8
	福井	1	3					4
東海ブロック	静岡	1	3					4
	愛知	3	3	3	3			12
	三重	2	3			3		8
	岐阜	2	3				3	8

ブロック	県名	監督	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子	計
近畿ブロック	滋賀	2	3		3			8
	京都	1	3					4
	大阪	2	3				3	8
	兵庫	2	3	3				8
	奈良	2	3			3		8
中国ブロック	鳥取	1	3					4
	島根	1	3					4
	岡山	4	3	3	3		3	16
	広島	1	3					4
	山口	2	3			3		8
四国ブロック	香川	5	3	3	3	3	3	20
	徳島	1	3					4
	愛媛	1	3					4
	高知	1	3					4
九州ブロック	福岡	1	3					4
	佐賀	1	3					4
	長崎	4	3	3		3	3	16
	熊本	2	3		3			8
	大分	1	3					4
	宮崎	1	3					4
	鹿児島	1	3					4
沖縄	沖縄	2	3	3				8
開催地	和歌山	5	3	3	3	3	3	20
参加総計		88	141	33	30	30	30	352

参加選手名簿一覧表

入場順序	県名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
1	北海道	監督 土江田 忠 選手 土江田 忠 〃 木村 敏男 〃 大竹 憲一	監督 山口日出夫 選手 田村 静子 〃 高野 美千子 〃 今川 喜佐子	監督 西村 幸衛 選手 宮崎 岩次 〃 上山 功夫 〃 杉田 茂良	監督 西村 幸衛 選手 高木 勝弘 〃 熊谷 俊行 〃 竹内 信博	監督 増田 幸 選手 松田 みどり 〃 渡辺 嘉代子 〃 児玉 都子
2	青森	監督 市川 和司 選手 七戸 邦厚 〃 山田 盛夫 〃 藤田 昶				
3	岩手	監督 佐倉 和明 選手 金原 良史 〃 鬼柳 孝夫 〃 高橋 道夫		監督 清水 秀裕 選手 佐々木 彦士 〃 佐々木 邦夫 〃 永沢 和彦		
4	宮城	監督 千葉 信次 選手 佐藤 勝男 〃 山並 正人 〃 井伊 恵治				
5	秋田	監督 戸田 金一 選手 三国屋 滋一 〃 熊地 春悦 〃 菅偕 和				
6	山形	監督 板垣 隆房 選手 郷野 隆弘 〃 沼沢 利一 〃 安達 敏一	監督 本堂 親愛 選手 遠藤 幹子 〃 尾上 由美子 〃 岡村 るり子		監督 桔梗 喜一 選手 米山 正和 〃 中島 良治 〃 大場 和博	
7	福島	監督 後藤 泰夫 選手 須藤 博 〃 菅野 正勝 〃 松崎 和朗				監督 永井 祥一 選手 千葉 陽子 〃 宮内 すみ子 〃 木村 瑞江
8	茨城	監督 小原 守司 選手 早川 博 〃 福田 喜代志 〃 和田 講一				
9	栃木	監督 富川 昇 選手 霜山 満 〃 三上 隆康 〃 久野 行雄		監督 近藤 満 選手 別井 晃 〃 斉藤 佶 〃 森田 昇		
10	群馬	監督 新井 威 選手 井上 英夫 〃 高橋 保 〃 内田 通夫				

入場順序	県名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
11	埼玉	監督 五十里光秋 選手 佐藤勝彦 〃 平井克英 〃 松本和二				
12	千葉	監督 高橋重夫 選手 近藤繁 〃 佐々木朗 〃 吉岡博美				監督 阿部一佳 選手 関根シズ江 〃 山田尚子 〃 平野美千代
13	東京	監督 杉田安雄 選手 堺栄一 〃 鈴木健二 〃 池田信孝				
14	神奈川	監督 遠藤啓治 選手 渡辺直人 〃 小島一平 〃 宮川秀樹	監督 小林歌子 選手 杉田良子 〃 味藝とも子 〃 秋山陽子		監督 杉田博 選手 折井直則 〃 小林良雄 〃 勝浦親次	
15	山梨	監督 中林昭一 選手 窪田恵三 〃 秋山真男 〃 岩下一雄				
16	長野	監督 小出沢悟 選手 伊藤尚臣 〃 阿江伸育 〃 伊藤隆				
17	新潟	監督 大里俊一 選手 大竹紘一 〃 中山義秋 〃 高橋宣	監督 宮川忠和 選手 鈴木明美 〃 後藤和子 〃 本間恵美子		監督 阿部孚 選手 土田征雄 〃 鈴木裕 〃 佐野直行	監督 捧孝夫 選手 海老名美恵子 〃 長谷川信江 〃 佐久間雅子
18	富山	監督 中山邦夫 選手 川上洋一 〃 河村博之 〃 今泉勉				
19	石川	監督 村西一 選手 松下力 〃 山本秀夫 〃 堂谷内均		監督 中島寿禱 選手 北方匡 〃 原栄一 〃 和田修		
20	福井	監督 梶谷将人 選手 寺崎由雄 〃 府岡弘 〃 山本敏彦				
21	静岡	監督 大石勝信 選手 日下部敏弘 〃 平野孝雄 〃 井出祐雄				

入場順序	県名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
22	愛知	監督 野口勇 選手 伊村隆 〃 樋口一春 〃 本間順次	監督 多賀純一 選手 大橋美知子 〃 工藤美佐江 〃 池田静江	監督 田中章喜 選手 八神由一 〃 平松孝孔 〃 清水勝正		
23	三重	監督 吉川正孝 選手 増井孝夫 〃 山口香 〃 池田正			監督 大世古吉弘 選手 井崎雅弘 〃 河瀬聡 〃 野呂茂治	
24	岐阜	監督 河田歳雄 選手 森芳夫 〃 河田満 〃 安藤義治				監督 野村泰誌 選手 森田博子 〃 日比野悦子 〃 川崎承子
25	滋賀	監督 北村法一 選手 田中英明 〃 平岩春雄 〃 小嶋清治		監督 藤上良英 選手 久保田良昌 〃 藤原健二 〃 藤上良信		
26	京都	監督 佐藤武人 選手 入江吉信 〃 脇阪伸 〃 永井博				
27	大阪	監督 池田芳麻 選手 遠藤和男 〃 竹原茂 〃 山口勇				監督 片岡輝明 選手 西尾真理子 〃 秋本八代美 〃 秋本幸子
28	兵庫	監督 坂田正美 選手 友金利一二 〃 武広 〃 水川九洋	監督 北義一 選手 池田栄子 〃 原百々代 〃 福永久弐子			
29	奈良	監督 木村寛 選手 西野勇 〃 河村憲一 〃 山本繁幸			監督 谷口章 選手 西川繁美 〃 佐野弘 〃 中井基夫	
30	鳥取	監督 庄司毅 選手 高真広 〃 砂川清美 〃 山根秋雄				
31	島根	監督 石原幸雄 選手 岩田一 〃 山崎定利 〃 南木宏視				
32	岡山	監督 虻江優 選手 小松貴治 〃 上野輝一男 〃 芳上	監督 橋本千代子 選手 浦口恵子 〃 光畑直美 〃 剛迫ミエ子	監督 高田浩二 選手 毛利清志 〃 三宅勝 〃 柳本堯敏		監督 山上周之 選手 林寿美子 〃 平田喜久江 〃 三宅一美

入場順序	県名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
33	広島	監督 多田稔和 選手 菊地正 〃 平川幸雄 〃 杉之原正人				
34	山口	監督 山県保夫 選手 末広秀樹 〃 河添忠夫 〃 坂本賢二			監督 三浦捷治 選手 沖堀保雄 〃 城保彦 〃 竹中信行	
35	香川	監督 平尾正昭 選手 高尾博文 〃 辻本義一 〃 杉上有	監督 野口利行 選手 井上るり子 〃 薗浦孝子 〃 小西幸代	監督 高尾信雄 選手 森田桂示 〃 藤原和文 〃 小野坂芳治	監督 地下義文和則 選手 中原敏則 〃 木下元良 〃 竹林良則	監督 喜岡恒雄 選手 白玖里子 〃 大矢根靖子 〃 高岡千鶴子
36	徳島	監督 新見泰志 選手 吉田栄助 〃 松原利行 〃 吉本正幸				
37	愛媛	監督 浜中誠 選手 新名静夫 〃 三好勝利 〃 八木優				
38	高知	監督 山本忠幸 選手 武村守城 〃 豊島知章 〃 前田信男				
39	福岡	監督 柏木健次郎 選手 渕上英紀 〃 勝野雅文 〃 池田明男				
40	佐賀	監督 瀬戸口末次 選手 渕上征人 〃 池田浩輝 〃 高柳静夫				
41	長崎	監督 柿本修宣 選手 山口征一郎 〃 平野勝也 〃 前田国臣	監督 香島正佳 選手 徳永澄子 〃 柿本彰子 〃 引地美千子		監督 樋口則盛 選手 町田隆敏 〃 山道勝朗 〃 森重弘	監督 良野浜春 選手 小川孝子 〃 樋口久子 〃 樋省子
42	熊本	監督 野坂記介 選手 本康生尚 〃 徳弘憲治司 〃 高浜道雄		監督 伊藤基参 選手 本郷節生 〃 南直治 〃 工藤勇		
43	大分	監督 田中大也 選手 春武俊一 〃 宮原秀三 〃 小埜公明				

入場順序	県　名	一般男子	一般女子	教員男子	高校男子	高校女子
44	宮　崎	監督 松本行弘 選手 徳永英敏 〃 日高正光 〃 石山隆行				
45	鹿児島	監督 藤本　滋 選手 戈島広久 〃 斉藤義久 〃 厚ヶ瀬秋義				
46	沖　縄	監督 仲本朝昌 選手 宮井文彦 〃 宣志富紹英 〃 比嘉盛二	監督 仲村寛市 選手 仲村あけみ 〃 宣保栄子 〃 下地幸江			
47	和歌山	監督 土田行夫 選手 厚地　収 〃 坂本　拡 〃 川村桂司	監督 中西和守 選手 岡　栄子 〃 加藤洋子 〃 森田真理子	監督 宮崎弘志 選手 森　隆 〃 中西詳味 〃 佐藤光伸	監督 荒尾　寔 選手 山本茂樹 〃 倉内　徹 〃 岡　忠成	監督 宮本　稔 選手 湯川泰子 〃 平田佳津恵 〃 坂本清子

KOYO BEAR

試合で真価を発揮!!

プーナＡＡＡ

《バドミントンシューズ》

標準小売価格￥ 1,350
サイズ　22.0～27.5



独自の底構造により、ゲーム中敏速なフットワークスイッチによってより早く攻撃点にとびこみ、余裕をもったストロークができる。

姉妹品　ＡＡ＝￥ 1,200・Ａ＝￥ 950

コーヨーベアのスポーツシューズ　光洋産業株式会社

世界に君臨する
優雅な曲線
ゴーセン・フレーム・ライン

スマートなロングシャフト、エレガントなフレームに特殊素材を使用し、群を抜く耐久性・爆発的なパワーが正確な打球を生み、力強いプレーを引き出します。ゴーセン・ラケットの計算されたこの優雅な曲線（ゴーセン・フレーム・ライン）が、世界のバドミントンプレーヤーの主流を占めています。

No. 2 ハイ・スピード ¥ 3,500（フレーム）¥ 3,850（張上）
No. 3 ハイ・トーマス ¥ 3,000（フレーム）¥ 3,250（張上）

大阪合繊株式会社



あなたのプレーを助けます、、!

ゴールドスター バドミントン



G·Sバドミントン

¥1,300

GOLD STAR

ゴールドスター
鈴鐘工業

GOLD STAR BADMINTON SHOES

過　去　の　栄　冠

◎第4回　昭和24年 東京 YMCA（個人戦オープン）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子 単	東京　広田敏秀	北海道　佐藤保	東京　藤井光男
一般男子 複	東京　広田敏秀・藤井光男	神奈川　岡淳一・相場万吉	北海道　佐藤保・村上三郎
一般女子 単	神奈川　吉田とよ子	愛知　吉沢千里	神奈川　遠藤文子
一般女子 複	神奈川　吉田とよ子・遠藤文子	神奈川　小林歌子・中村たき	愛知　吉沢千里・後藤範子

◎第5回　昭和25年 愛知県 栄小学校，白鷗小学校 東桜小学校（総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京　広田敏秀・藤井光男・小宮淳宏・山田康久	神奈川　岡淳一・相馬万吉・大谷直次・松本武道	北海道　佐藤保・村上三郎・葛西英俊・若林守
一般女子	神奈川　吉田とよ子・遠藤文子・小林歌子・荒川とよ子	愛知　水谷鈴子・堀江綾子・保田久子・伊与田照子	北海道　伊藤絹代・安藤栄子・佐賀信子・片岡京子
高校男子	北海道　石田裕・神山周二・大塗健一・島中貞夫	愛知　石川光男・渡辺成雄・大竹健司・野口勇	神奈川　岡道明・村松弘喬・江井実・藤井昇一

◎第6回　昭和26年 広島県 広大東雲分校，同附属小原校（総合優勝 愛知県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	東京　広田敏秀・岡道明・山田康久	岐阜　玉越忠治・大竹健司・大野和彦	愛知　藤井光男・渡辺成雄・蟹和男
一般女子	愛知　堀江綾子・保田久子・伊与田照子	石川　登悦子・貝原まさえ・高田八重子	北海道　伊藤絹代・片岡京子・栗原澄子
高校男子	愛知　服部安治・野口勇・之松健一	石川　東正直・西貞夫・諸江秀一	岐阜　後藤裕八郎・林金太郎・田中正則

◎第７回　昭和27年 宮城県 東北大学体育館 （総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 広田 敏昌秀 井原 道昌秀 秀明一雄	北海道 石田 裕二俊郎 神葛 周英豊三 西坂	東京 江井 実敏茂朗 宮崎 章 藤 芳
一般女子	石川 貝塗 えさ子子絵 登田 ま悦里 高倉 八衣 米	東京 田中 中谷 江 知子子子 佐小 瀬野 成教京 之野	愛知 堀保 江田 子子子 伊水 田野 綾久照美 与 根
高校男子	東京 望月 雄彦潔治 倉石 文一 隆 木	神奈川 新関 倉根 男司明則 内伏 藤島 和英弾光	石川 諸井 江上 一夫三稔 山上 本田 秀晴圭
高校女子	兵庫 広西 瀬尾 子子子子 小笠 原 津 関 廷貞美一	山形 佐五斎 藤嵐藤藤 十 照弘久美 子子子明	神奈川 大竜藤中 川野田島 良美光 子子子緑 代

◎第８回　昭和28年 香川県 善通寺体育館 （総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	神奈川 広佐川杉 田治崎田 敏 順 秀豊久博	東京 藤諸相萩 井井川原 光秀十一 男一郎誠	岐阜 大松丹林 竹岡羽 健竜哲金 司三昭郎 太
一般女子	神奈川 遠小荒小 藤林川野 文歌と智 子子子子 み	北海道 岡柏阿荒 元津部井 弘貴悦重 子子子子 江	石川 貝登島町 原谷駒 えさ子子子 まス悦須ヤ 麿
高校男子	北海道 片加長井 石藤川桁 谷 兼方竜啓 敏則男充	石川 江辻半岡 尻外崎 桂直幸健 男而男一 田	神奈川 越花析内 川岡井藤 啓夫彦明 牧利弘
高校女子	宮城 西谷佐松 堀津藤本 美子子子子 富京範幸	香川 大秋真 西山鍋 誉武久 子子子	神奈川 大藤竜波 川田野野 良光美澄子子子子 代 多

◎第９回　昭和29年 北海道 札幌市 （総合優勝 愛知県）

種別＼順位	一位	二位	三位
一般男子	岐阜 玉大松 越竹岡 忠健竜 治司三	愛知 野服稲 口部熊 勇 与貞 治夫	富山 清釣荒 水谷木 正 友一 亥久男
一般女子	宮城 西佐谷 堀藤津 富美子 範京子子	石川 登貝渋 悦原谷 子まさえ信	愛知 保伊堀 田与江 久照綾 子子子
高校男子	愛知 豊御伊 場反藤 健広雅 正昭	石川 西江島 村尻谷 嘉桂昇 信三	神奈川 富伊渡 沢豆辺 健内 一宏潔
高校女子	福島 武伊尾 田藤形 信桂享 子子子	岡山 大友三 森野宅 嘉文基 美子子	愛知 大大大 沢室竹 範久泰 子美子子

◎第10回　昭和30年 神奈川県体育館，鶴見高女体育館 （総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	神奈川	広田敏秀 杉田博 岡道明	岐阜	大竹健司 松岡竜三 酒井弘	富山	釣谷友一 荒木亥久男 高木満
一般女子	福島	武田信子 伊蔵桂子	神奈川	荒川とみ子 小林歌子 大川良子	北海道	梅津貴久仁 阿部悦子 下山重子
高校男子	東京	永井栄一 北島勝英 小野岡順一	石川	北方匡 関功 米谷外喜彦	山形	生田仁紀 板垣隆房 羽角至
高校女子	岡山	友野文子 権田節子 三宅基子	宮城	佐々木功子 三津節 管井静子	香川	永田豊子 藤田紙代 藤村怜子

◎第11回　昭和31年 兵庫県 神戸YMCA，生田中学 （総合優勝 岡山県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	神奈川	杉田博 佐藤芳朗 佐藤昌久	大阪	上田益弘 増木節男 武村俊平	岡山	毛利清志 前田俊一 石原利道
一般女子	宮城	西堀貴美子 小野寺静江 佐藤範子	岡山	友野文子 権田節子 光本政子	兵庫	西尾貞子 加藤洋子 金森奎子
高校男子	神奈川	小宮好雄 中村智 斎藤裕之	北海道	四ツ柳邦夫 小田桐正徳 岩本竜一	山形	板垣隆房 山岸重考 鎚水勝志
高校女子	香川	横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山	小林桂子 戸田寿子 根岸絢	宮城	三浦節 沼倉英子 三浦与志子

◎第12回　昭和32年 静岡県 富士宮体育館，富士高講堂 （総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	神奈川	佐藤芳朗 杉田博 新倉和男	東京	望月文雄 力石潔 鈴木俊三	北海道	島中良夫 星野嘉隆 神山修爾
一般女子	香川	横井キヌエ 井上桂子 山下衣子	岡山	権田節子 光本政子 小林桂子	神奈川	大川良子 小林歌子 石川英子
高校男子	神奈川	小宮好雄 中村智 鈴木敏勝	石川	酒井明夫 村田和男 堀知章	島根	平野隆 森脇英祐 富田豊
高校女子	香川	田島外茂子 山下久子 宮川ツヤ子	静岡	掛橋良子 西村弘子 佐野禎子	石川	有田順子 長田悠喜子 松田富美子

◎第13回　昭和33年 富山県 高岡女高体育館，南星中体育館 （総合優勝 東京都）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	東京	片石兼敏 越川啓 花岡牧夫	神奈川	杉田博 佐藤芳朗 佐藤昌久	大阪	高谷芳弘 上田益弘 松王清志
一般女子	香川	横井キヌエ 山下久子 田島外茂子	神奈川	小林歌子 大川良子 二見文子	岡山	権田節子 光本政子 小林桂子
高校男子	山形	金森義弘 板垣善憲 小林賢	東京	鈴木幸春 宮永武司 貝戸馨	奈良	森晃一 榎高嗣 中川安正
高校女子	香川	藤本文子 有木とみ子 福本和子	富山	高島洋子 中島玲子 梶野尾桂子	石川	山崎紀久子 川節子 竹多光子

◎第14回　昭和34年 東京都 足立区体育館 （総合優勝 神奈川県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	神奈川	佐藤芳朗 佐藤昌久 関口潔	石川	新田正治 酒井治夫 村田和男	大阪	松王清志 小松康博 小松貢
一般女子	神奈川	大川良子 二見文子 権野みや子	香川	横井キヌエ 山下久子 宮川ソヤ子	富山	大坪あい子 高島洋子 中島玲子
教子男子	神奈川	杉田博 山本副 石原義治	大阪	佐藤茂雄 宝来敏夫 北野敬四郎	東京	平田登志郎 市川和司 柳田直規
高校男子	宮城	渡部紘一 堀江保雄 甲斐昭宏	北海道	竜瀬康彦 竹中将光 梅木聰	神奈川	山本洋彦 岡崎恵三 小坂拓充
高校女子	香川	蔵本文子 有木とみ子 福本和子	静岡	伊沢利子 志村セツ子 石原待子	富山	梶野尾桂子 橋美智子 酒井美智子

◎第15回　昭和35年 熊本県 菊地市体育館 （総合優勝 富山県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	東京	永井栄一 北島克英 貝戸馨	神奈川	佐藤芳朗 遠藤啓治 砥石勤	富山	荒木亥久男 扇沢三徳 大野幸雄
一般女子	富山	高島洋子 中島玲子 梶野尾桂子	秋田	脇坂チエ 木村政子 横山満子	静岡	野村志津江 伊沢利子 志村セツ子
教員男子	石川	北方匡 河原山晴夫 茂藤寛	神奈川	杉田博 山本副 石原義治	秋田	宮越竜三 脇坂安隆 鈴木裕司
高校男子	神奈川	岡崎恵三 小坂拓充 長谷川敏彦	山形	佐藤勝彦 出沢勇男 高橋清一	新潟	阿部孚 笠原淳 伊藤洋祐
高校女子	富山	橋美智子 酒井美智子 平田敦子	香川	横井文子 林信子 森久子	秋田	高橋奉子 石沢七子 長崎文子

◎第16回　昭和36年 秋田県 象潟町中学校体育館（総合優勝 秋田県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	東京	片石兼敏 永井栄一 星野忠男	神奈川	佐藤芳朗 岡崎恵三 遠藤啓治	山形	板垣隆房 出沢勇男 北村任
一般女子	富山	栂野尾桂子 橘美智子 酒井美智子	秋田	木村政子 横山満子 高橋奉子	香川	宮川ツヤ子 福井知子 横井文子
教員男子	石川	北方匡 河原山晴夫 江尻圭三	神奈川	杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦	秋田	脇坂安隆 鈴木裕司 高橋弘喜
高校男子	新潟	大竹紘一 安沢武司 星野義昭	北海道	中村富光 松浦潔 村本直治	山梨	平田勲 秋山真男 早川博
高校女子	山形	佐藤弘子 小笠原詔子 矢口淳子	静岡	高木紀子 天野博江 影山昭子	秋田	伊藤美津子 横山綾子 大門モモ子

◎第17回　昭和37年 岡山県立倉敷青陸高等学校体育館（総合優勝 東京都.富山県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	東京	星野忠男 富田豊 井門鎮雄	神奈川	遠藤啓治 鈴木敏勝 岡崎恵三	愛知	北島克英 小宮好雄 長谷川陽一
一般女子	香川	福本知子 横井文子 森久子	富山	橘美智子 酒井美智子 栂野尾桂子	秋田	木村政子 横山満子 高橋奉子
教員男子	石川	北川匡 河原山晴夫 江尻桂三	神奈川	杉田博 秋山捷彦 岡田敬三郎	秋田	脇坂安隆 鈴木裕司 真崎俊光
高校男子	新潟	本田務 荒川治男 阿野善紀	東京	西野一征 須田孝夫 関一誠	青森	奥谷国昭 長谷川勇 三上義明
高校女子	富山	橘妙子 室崎光子 河村和子	秋田	大塚トシ 大門サヨ子 間瀬幸子	岡山	高塚淳子 重放百枝 七村泰子

◎第18回　昭和38年 山口県 下関市体育館（総合優勝 新潟県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	愛知	小宮好雄 板垣善憲 稲熊整隆	東京	井門鎮雄 宮永武司 堺栄一	島根	星野忠男 富田豊 山崎春茂
一般女子	秋田	横山満子 高橋奉子 長崎文子	香川	田島外茂子 横井文子 森久子	富山	栂野尾桂子 酒井美智子 室埼光子
数員男子	石川	北方匡 河原山晴夫 江尻桂三	神奈川	杉田博 岡田敬三郎 秋山捷彦	大阪	大世古吉弘 北野敬四郎 片岡輝明
高校男子	新潟	星野義夫 裏田光男 樋口一春	東京	関一誠 中村安 古屋和正	北海道	福島智徳 林守 久保田和男
高校女子	栃木	前沢和子 松本昭子 小出千代子	新潟	後藤和子 茂沢純子 竹内泰子	北海道	高森幸子 高田裕子 村田泰子

◎第19回　昭和39年 新潟県立三条高等学校体育館（総合優勝 新潟県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	愛知	小宮好雄 板垣善憲 岩后隆昭	東京	永井栄一 宮永武司 堺　栄一	石川	新田正治 村田和男 沢田　力
一般女子	香川	横井文子 田島外茂子 森　久子	秋田	横山満子 高橋寿子 長埼文子	岐阜	高木紀子 天野博江 岩后螢子
教員男子	新潟	渡部紘一 永井　司 佐藤俊夫	石川	北方　匡 河原山晴夫 江尻桂三	神奈川	杉田　博 岡田敬三郎 秋山捷彦
高校男子	新潟	鈴木正造 神田和夫 片山　毅	奈良	森　芳夫 橋本　修 真壁年一	富山	立野正昭 盛野博之 高林弘則
高校女子	栃木	福木タカ子 大島コヨ 武田初枝	新潟	竹内泰子 石本恵美子 高野八重子	秋田	佐々木フミ 中川美枝子 加賀谷ユミ子

◎第20回　昭和40年 岐阜県 富田学園体育館（総合優勝 岐阜県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	愛知	小宮好雄 板垣善憲 長谷川敏彦	東京	堺　栄一 宮永武司 田上十六	香川	東条義昭 山口立朗 牟礼　顕
一般女子	岐阜	高木紀子 天野博江 高田康子	香川	横井文子 森　久子 加藤和子	新潟	後藤和子 石埼妙子 竹内泰子
教員男子	石川	河原山晴夫 北方　匡 村西　一	北海道	杉田茂良 笹森　剛 中島弘志	岡山	毛利清志 三宅　勝 柳本堯敏
高校男子	富山	梅野尾昌一 寺前信之 中坪邦雄	岐阜	堀　幸矩 杉山　修 尾関美智則	奈良	真壁俊才 河村憲一 滝野公一
高校女子	大阪	近藤光枝 才脇妙子 池田栄子	岐阜	高橋葉子 稲葉良子 川本美代子	栃木	上野明美 石埼喜代子 吉田サト子

◎第21回　昭和41年 大分県 日田林工高校体育館（総合優勝 新潟県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	愛知	小宮好雄 板垣善憲 安沢武司	山梨	岡埼恵三 秋山真男 三上　勇	大分	宮永武司 田中大也 春武俊一
一般女子	岐阜	高木紀子 天野博江 高田康子	新潟	後藤和子 石埼妙子 加藤　操	秋田	横山満子 高橋奉子 加賀谷ユミ子
教員男子	北海道	杉田茂良 安達惟彦 上山功夫	石川	河原山晴夫 北方　匡 原　栄一	岡山	三宅　勝 毛利清志 柳本堯敏
高校男子	新潟	本間順次 高橋　宣 奥田良作	宮城	我妻一郎 市川　清 寒河江一利	香川	西辻和一 西崎健弘 小田忠庸
高校女子	山形	小山登茂子 遠藤幹子 伊藤シゲ子	新潟	本間恵美子 日下悦子 高坂　薫	岡山	湯木博江 浦口恵子 佐藤民子

◎第22回　昭和42年 埼玉県 越ケ谷市立体育館（総合優勝 香川県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	愛知	板垣善憲 安沢武司 小林一宏	神奈川	小島一平 山本洋彦 遠藤啓治	東京	堺栄一 田上十六 本橋平八
一般女子	香川	有木とみ子 横井文子 山本真江	新潟	五十嵐明美 後藤和子 加藤操	岐阜	高木紀子 天野博江 虫賀雅子
教員男子	富山	清水芳隆 正木史郎 松山信之	北海道	杉田茂良 安達惟彦 上山功夫	宮城	加茂和夫 渡部紘一 菊地功
高校男子	富山	米田実 松島保 谷口寛	奈良	滝野公一 小林正明 葛輪博一	宮城	門間幹夫 山田哲夫 木戸純一
高校女子	新潟	相沢マチ子 金子美和子 高坂薫	香川	小片千恵子 竹森経子 山下清美	栃木	田仲美津枝 枝加代子 印波和子

◎第23回　昭和43年 福井県 福井県立勝山合同体育館（総合優勝 岐阜県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	山梨	岡埼恵三 秋山真男 田中登	神奈川	小島一平 吉良悠一 渡辺直人	東京	堺栄一 西野一征 関一誠
一般女子	岐阜	高木紀子 天野博江 安藤久美子	東京	高橋とも子 水野小夜子 田仲美津江	新潟	五十嵐明美 後藤和子 小林邦子
教員男子	熊本	南直治 工藤勇参 芦原健身	石川	北方匡 村西一 原栄一	岡山	毛利清志 三宅勝 柳本堯敏
高校男子	富山	二上敏博 草島正治 布目茂	山形	遠藤好男 田所光男 伊藤政巨	岐阜	岩田昇 後藤路宏 足立守男
高校女子	大阪	平山泰子 柴山きよ子 高崎弘子	香川	宮武泰子 福本幸子 赤沢ひろ子	新潟	堀川栄美子 竹中礼子 大竹由里子

◎第24回　昭和44年 長崎県 諫早市体育館 県立諫早高校体育館（総合優勝 新潟県）

種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	山梨	窪田恵三 秋山真男 野田秀応	神奈川	小島一平 渡辺直人 坂本聖二	東京	堺栄一 西野一征 関一誠
一般女子	岐阜	高木紀子 天野博江 高橋千代美	東京	高橋とも子 田仲美津江 水野小夜子	京都	永井かおり 山下三枝子 岡埼繁子
教員男子	熊本	西田寿明 工藤勇参 芦原健身	岡山	毛利清志 三宅勝 柳本堯敏	石川	北方匡 原栄一 村西一
高校男子	新潟	本間亨 小泉司 九原正敏	群馬	内田通夫 桐生台次郎 渡辺稔	奈良	岡田昇 管原弘貴 山本繁幸
高校女子	大阪	柴山きよ子 高崎弘子 大場照美	岐阜	及川恵子 脇田和子 紅谷島子	栃木	望月しずか 石崎茂子 阿久津まさ子

◎第25回　昭和45年 岩手県 釜石製鉄所健康保険組合体育館（総合優勝岩手県）

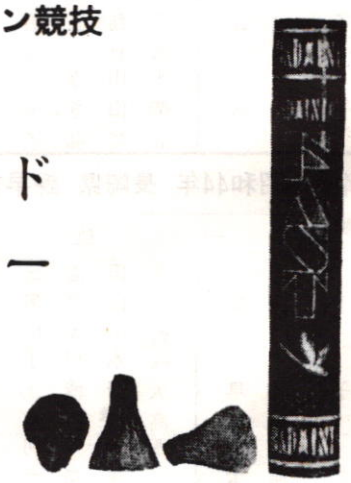
種別＼順位	一位		二位		三位	
一般男子	山梨	窪田恵三 秋山直男 野田秀応	東京	池田信孝 梅野尾昌一 鈴木健二	神奈川	小島一平 渡辺直人 坂本聖二
一般女子	新潟	竹中悦子 相沢マチ子 後藤和子	岐阜	高木紀子 天野博江 桑原富士子	栃木	松本昭子 石崎喜代子 望月しずか
教員男子	岩手	佐々木彦士 佐々木邦夫夫 永沢和彦	石川	北方匡 原栄一 松本忠之	熊本	西田寿明 工藤勇参 芦原健身
高校男子	奈良	選康司 竹内真 西川繁美	石川	銭谷欽治 竹村勇治 青山信吾	岩手	高橋信夫 佐藤壮 佐藤吉雄
高校女子	大阪	西尾真理子 秋本八代美 秋本幸子	栃木	小林敏枝 藤井幸子 池田静江	香川	川東秀美 森清美 田所静子

祝 第26回国民体育大会バドミントン競技

水鳥 検定合格球

ファストゴールド

ファストシルバー



ファスト印シャトル
コック製造発売元

有限会社 ジャワ商会

山形市大日町7-28
電話 0236 (22) 3994(代)

プログラム正誤表

頁	行数	種目	誤	正
8	上から7	競技会役員顧問	下野晃二郎	下野晃二朗
8	上から10	〃 参与	田賢三	角田賢三
8	上から13	〃	天陪喜一	矢部喜一
8	上から15	〃	藤田庸吉	藤田庸右
8	下から12	〃	般山欣一	船山欣一
8	下から3	競技会役員委員	竹内光雄	中村隆
9	上から6	〃	赤桐好明	赤桐好朗
9	上から8	〃	和泉季雄	和泉秀雄
10	上から16	競技役員審判員	田中努	田中勢
10	下から12	〃 シャトル委員	追加	木戸地敏子
19		高校男子対戦番号8.9	和歌山	和歌山
21	上から7	県名	愛知	愛媛
26~30		参加選手名簿一覧表	入場順序	番号
27		新潟高校男子	土田征雄	土田証雄
27		静岡 一般男子	井出祐雄	井出裕雄
28		岡山 教員男子	柳本尭敏	柳本堯敏
29		香川 高校男子	竹林良則	竹林良明
33		愛知 高校男子	服部安治	服部興治
33		〃 〃	之松健一	立松健市
34		〃 一般男子	服部与治	服部興治
34		〃 高校女子	大沢範子	大沢節子
37		〃 一般男子	稲熊整隆	稲熊文隆
40	上から4	一般男子 山梨	秋山直男	秋山真男
40	上から4	一般男子 東京	梅野尾昌一	梅野尾昌一
40	上から10	教員男子 岩手	佐々木邦夫	佐々木邦夫
52		第一会場案内所	観光光係	観光係

選手・監督 変更表

プログラム頁	県名	種別	変更前	変更後
26	北海道	一般男子監督	土江田忠	増田幸
〃	〃	一般女子 〃	山口日出夫	小飼栄一
〃	〃	高校女子 〃	増田幸	上山功夫
〃	青森県	一般男子 〃	市川和司	小山内信一
〃	岩手県	〃 〃	佐倉和明	高橋道夫
〃	〃	〃 選手	高橋道夫	佐倉和明
〃	〃	教員男子監督	清水秀裕	永沢和彦
〃	〃	〃 選手	永沢和彦	清水秀裕
27	新潟県	一般女子監督	宮川忠和	後藤実
27	愛媛県	一般男子選手	三好勝利	監督と兼任 浜中誠
〃	長崎県	高校男子監督	樋口隆則	福丸卓弥

飛翔（ひしょう）するコック。翻（ひるがえ）るラケット

使いこむほど冴える腕— トヨダならではです。



バドミントン用具の総合メーカー

株式会社 トヨダスポーツ

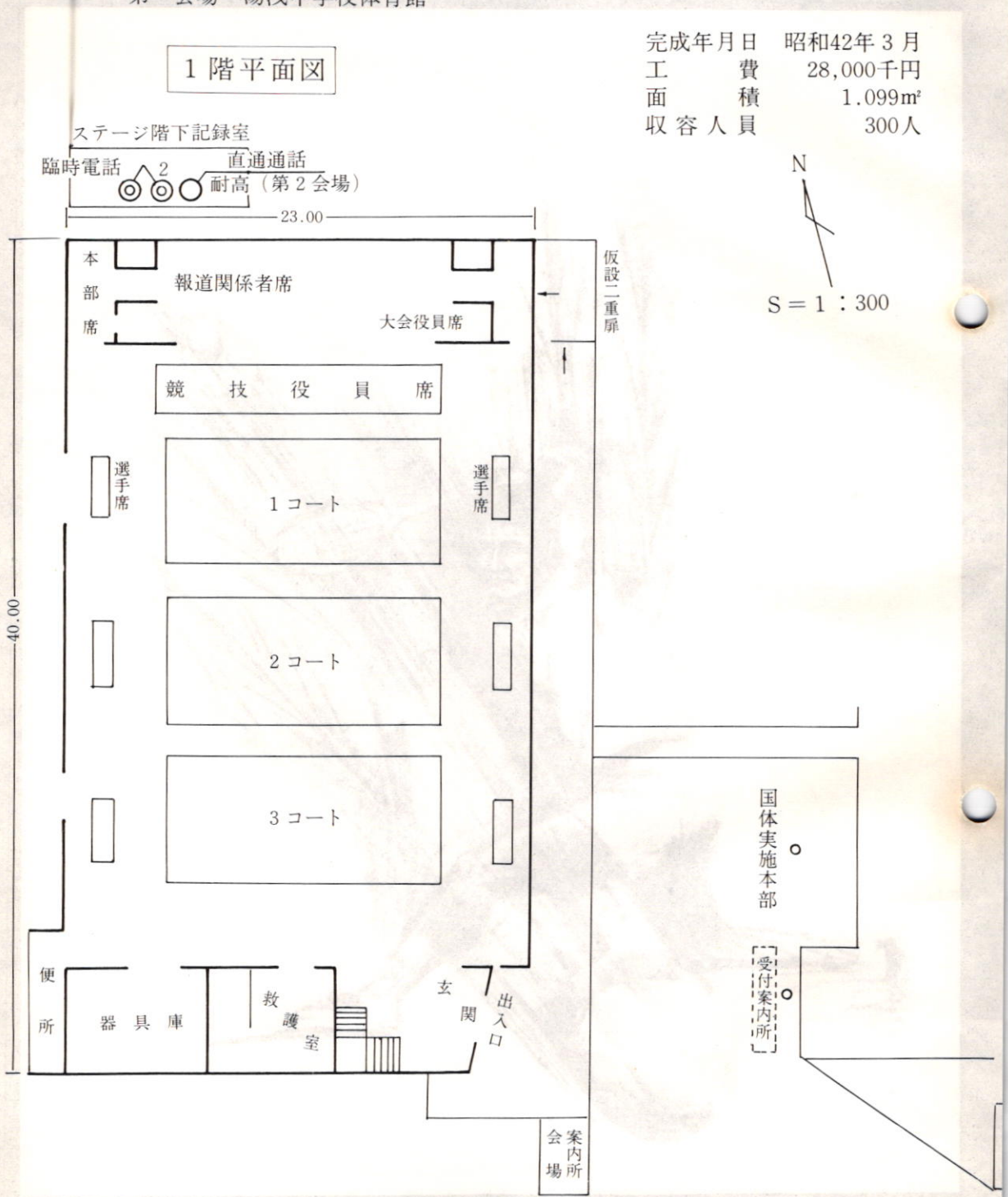
TOYODA

東京都台東区浅草橋5－26－7

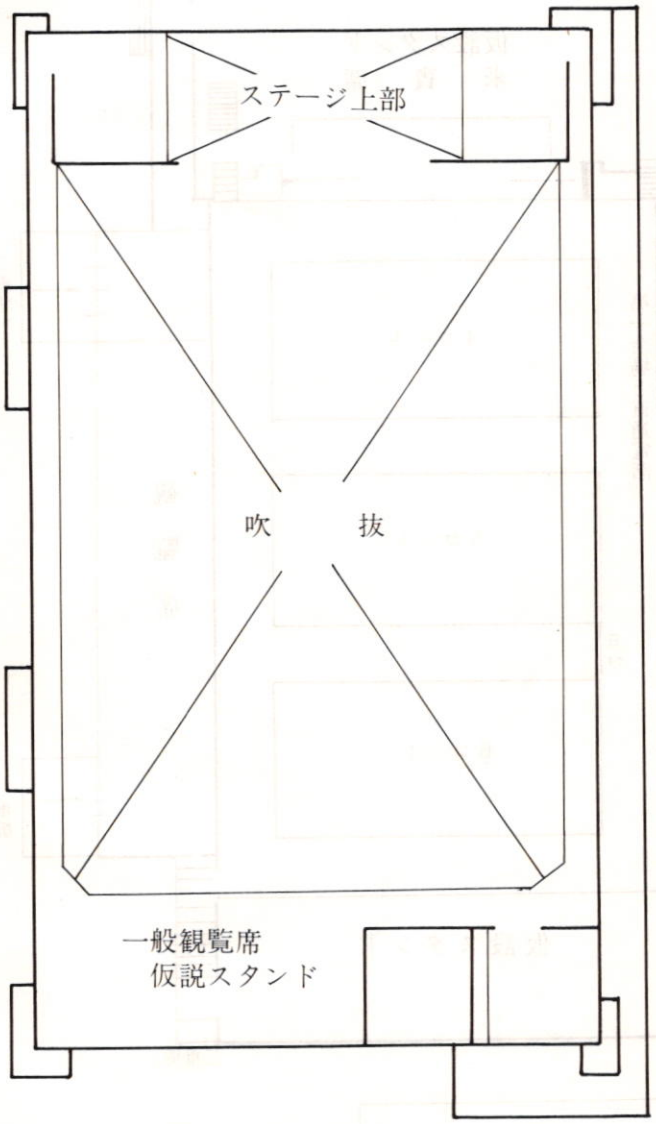
TEL (851) 9409・(866) 2515

競技会場配置図

第一会場　湯浅中学校体育館



2階平面図

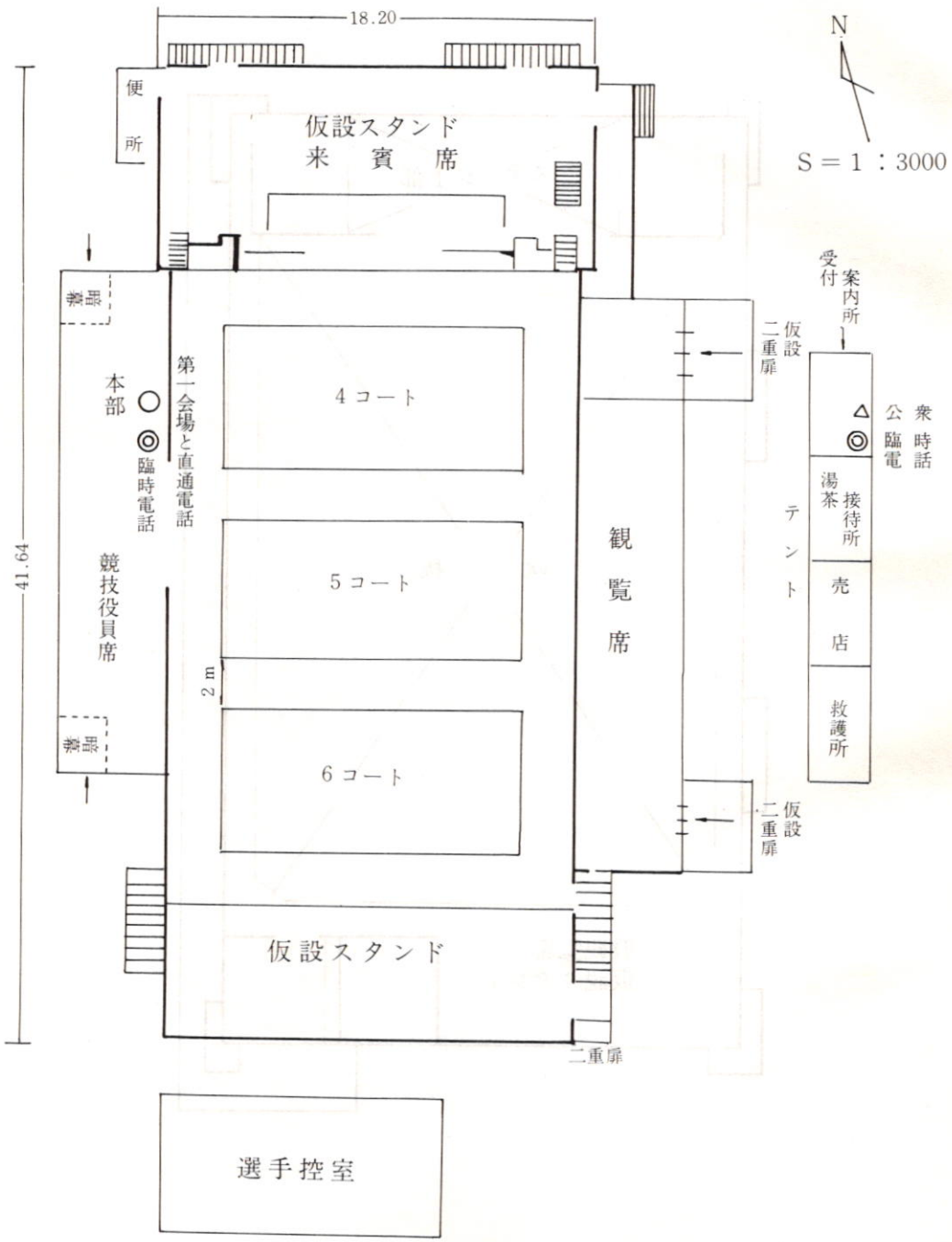


競技会場配置図

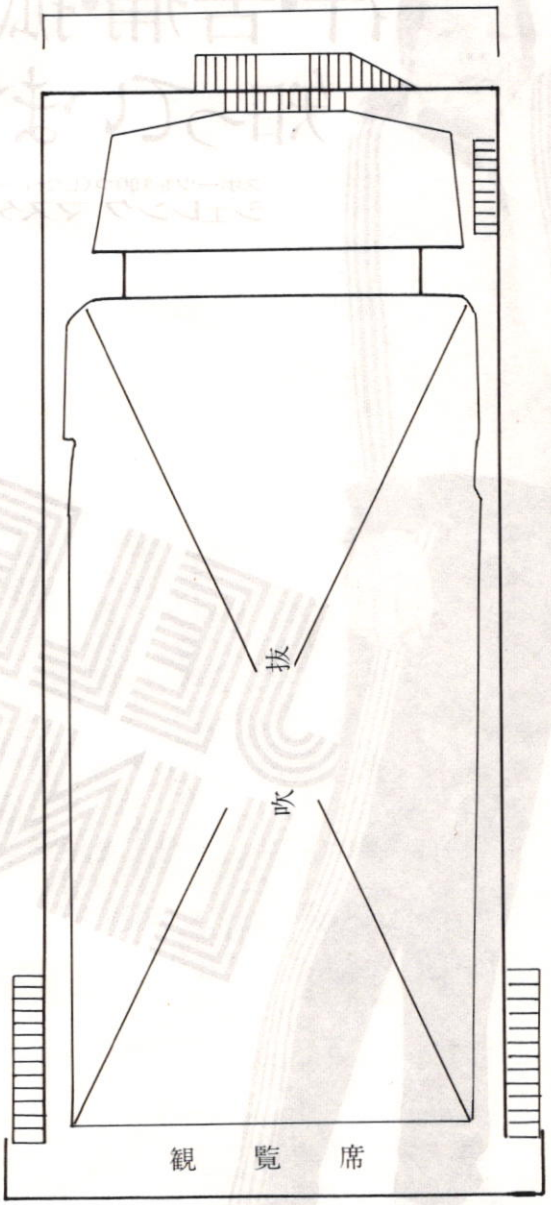
第二会場　耐久高等学校体育館

完成年月日　昭和35年５月
面　　積　　1.046㎡
収容人員　　300人

１階平面図



2階平面図



ジェレンクライン・トレーニングスーツは
栄光をめざす
汗・苦痛・孤独・感激を
知っています

意匠登録出願中

スポーツを知りつくしたトレーニングスーツ
ジェレンク マスター・トレーニングスーツ



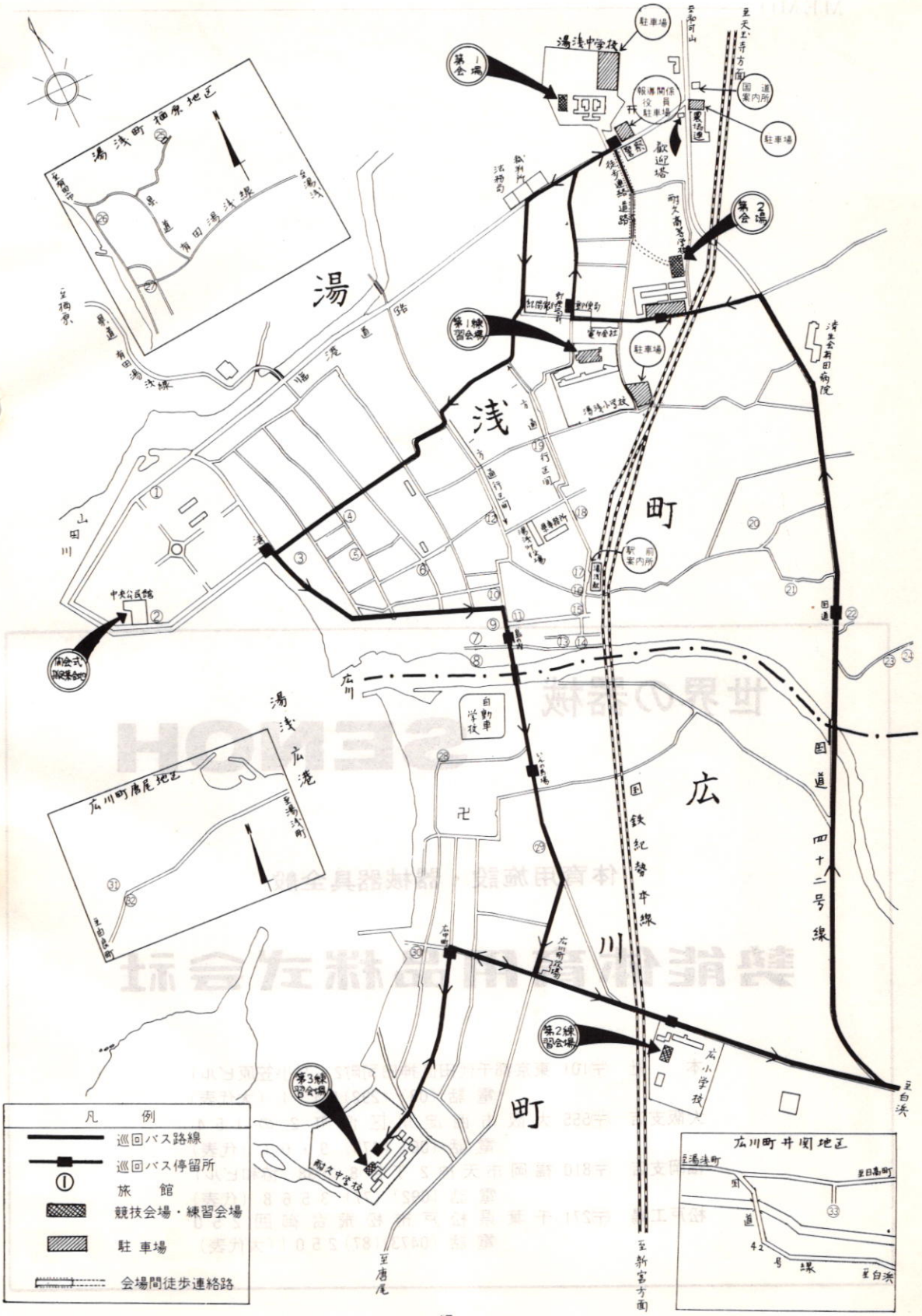
JELENK LINE

スポーツウェアの世界をダイナミックに開く

ジェレンク®

大阪・東京・札幌・福井・福岡

競技会場・練習会場及び参加者宿舎案内図



MEMO

世界の器械

SENOH

体育用施設・器械器具全般

勢能体育用品株式会社

本　　社　〒101 東京都千代田区神田司町2－7(小笠原ビル)
電話 (03) (292) 5411 (大代表)
大阪支店　〒555 大阪市西淀川区佃町2の154
電話 (06) (473) 9101 (代表)
福岡支店　〒810 福岡市天神2丁目8の38 (協和ビル)
電話 (092) (77) 3568 (代表)
松戸工場　〒271 千葉県松戸市松飛台御囲250
電話 (0473) (87) 2501 (大代表)

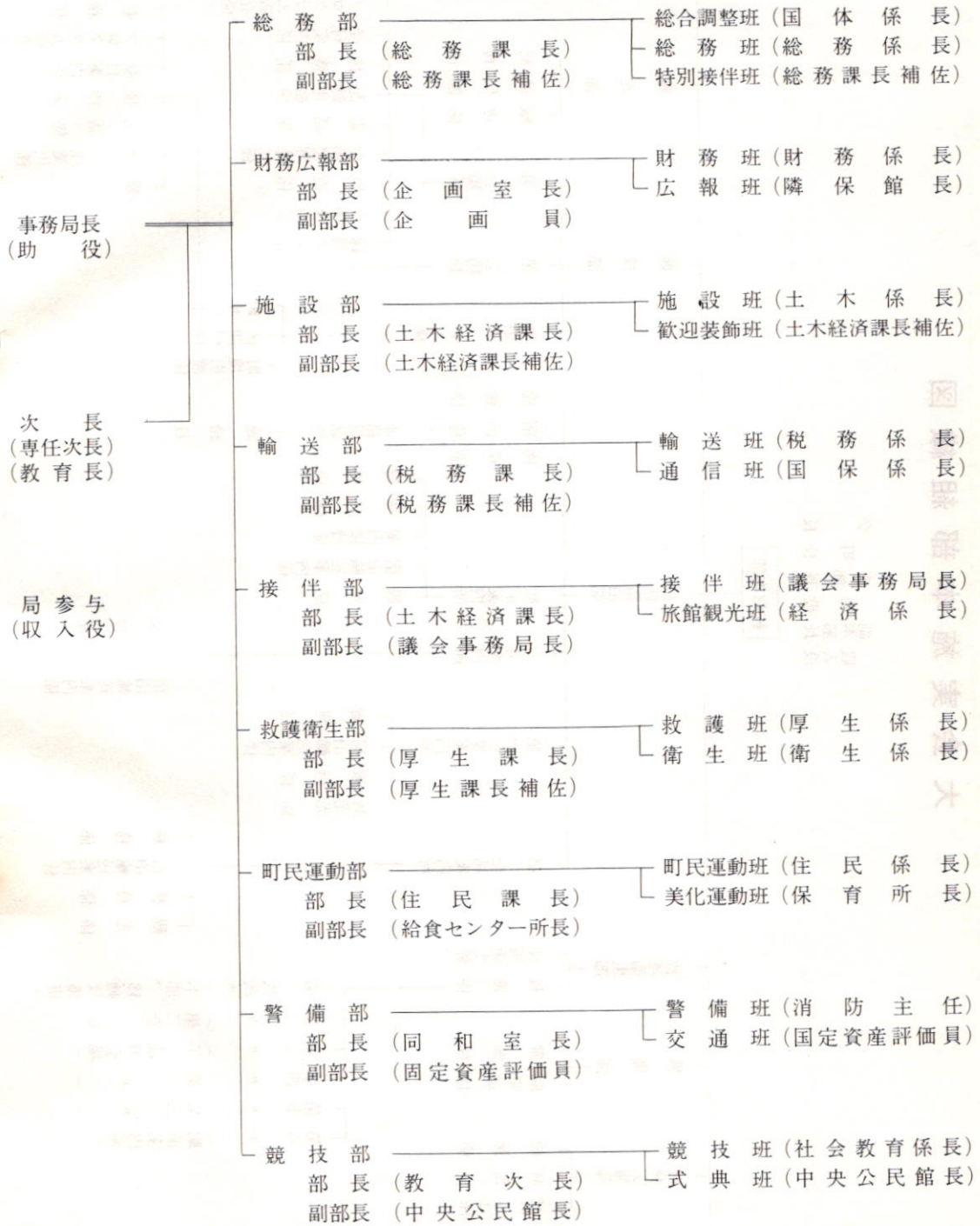
参加者宿舎一覧表

県外競技役員 ⑫ 駒野旅館(2) 3121
県内競技役員 ⑰ 一二三旅館(2) 4123 ⑱ みつる旅館(2) 3135
㉑ 美よし荘(2) 3168 ㉝ 広川温泉(2) 4555

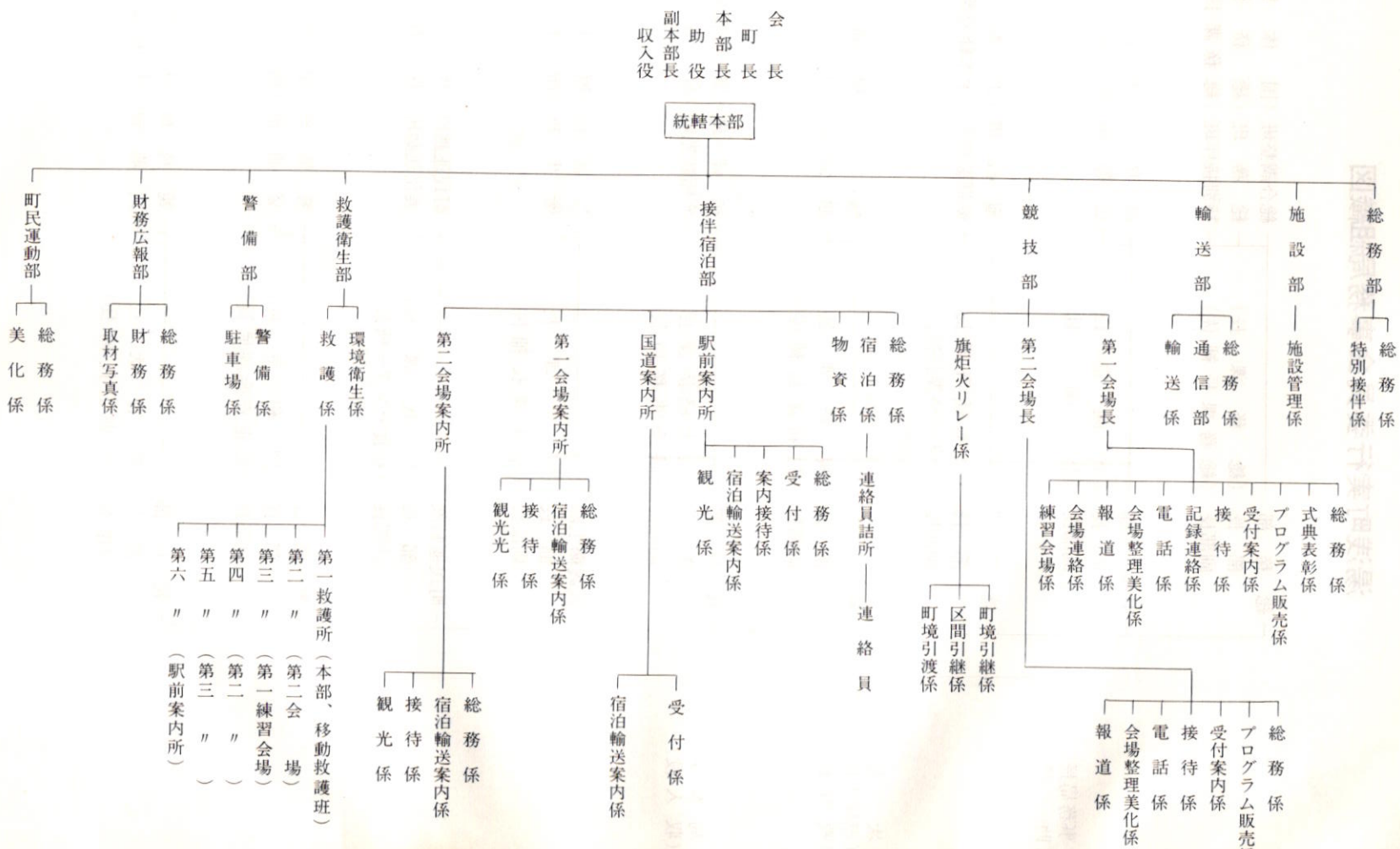
都道府県名	宿舎番号	都道府県本部役員宿舎名	所在地	電話番号
北海道	9	広屋	湯浅町湯浅1252	(2)4153
青森県	26	かるも荘	〃 栖原957	(2)3527
岩手県	22	寿楽	〃 別所259－1	(2)4380
宮城県	22	寿楽	〃 別所259－1	(2)4380
秋田県	26	かるも荘	〃 栖原957	(2)3527
山形県	23	山月荘	〃 別所328－1	(2)5613
福島県	22	寿楽	〃 別所259－1	(2)4380
茨城県	14	みつる別館	〃 湯浅1291－38	(2)3012
栃木県	7	はざま荘	〃 湯浅1259－2	(2)2171
群馬県	30	浮船荘	広川町広1284	(2)3365
埼玉県	30	浮船荘	広川町広1284	(2)3365
千葉県	14	みつる別館	湯浅町湯浅1291－38	(2)3012
東京都	15	桑田旅館	〃 〃 1109－2	(2)2826
神奈川県	11	千代乃家	〃 〃 1290－8	(2)2317
山梨県	15	桑田旅館	〃 〃 1109－2	(2)2826
新潟県	10	中央旅館	〃 〃 1249	(2)2330
長野県	10	中央旅館	〃 〃 1249	(2)2330
富山県	10	中央旅館	〃 〃 1249	(2)2330
石川県	13	御弥す	〃 〃 1291	(2)2548
福井県	10	中央旅館	〃 〃 1249	(2)2330
静岡県	2	旅館紀州	〃 〃 2837	(2)3941
愛知県	3	旅館ごとう	〃 〃 135－9	(3)0052
三重県	4	あら玉屋旅館	〃 〃 387	(2)2061
岐阜県	2	旅館紀州	〃 〃 2837	(2)3941
滋賀県	1	旅館ゆあさ	〃 〃 2988	(2)3359
京都府	8	銀扇旅館	〃 〃 1264－2	(2)3027
大阪府	8	銀扇旅館	〃 〃 1264－2	(2)3027
兵庫県	8	銀扇旅館	〃 〃 1264－2	(2)3027
奈良県	1	旅館ゆあさ	〃 〃 2988	(2)3359

都道府県名	宿舎番号	都道府県本部役員宿舎名	所在地	電話番号
鳥取県	6	㊥ 旅館	湯浅町湯浅519－9	(2) 2786
島根県	6	㊥ 旅館	〃 〃 519－9	(2) 2786
岡山県	16	太田屋旅館	〃 〃 1107－3	(2) 2022
広島県	6	㊥ 旅館	〃 〃 519－9	(2) 2786
山口県	5	旅館松宮	〃 〃 310	(2) 2670
香川県	28	天州荘	広川町広308－1	(2) 2418
徳島県	28	天州荘	〃 〃 308－1	(2) 2418
愛媛県	29	かわよし	〃 〃 501－2	(2) 2723
高知県	29	かわよし	〃 〃 501－2	(2) 2723
福岡県	23	山月荘	湯浅町別所328－1	(2) 5613
佐賀県	15	桑田旅館	〃 湯浅1109－2	(2) 2826
長崎県	24	満月旅館	〃 別所313	(2) 2935
熊本県	23	山月荘	〃 〃 328－1	(2) 5613
大分県	24	満月旅館	〃 〃 3131	(2) 2935
宮崎県	20	福助	〃 〃 89－1	(2) 2327
鹿児島県	20	福助	〃 〃 89－1	(2) 2327
沖縄	19	二葉旅館	〃 湯浅1018	(2) 2778
和歌山県	25	養老館	〃 栖原1363	(2) 2198
〃	27	大南荘	〃 栖原911	(2) 3093

湯浅町実行委員会事務局組織図

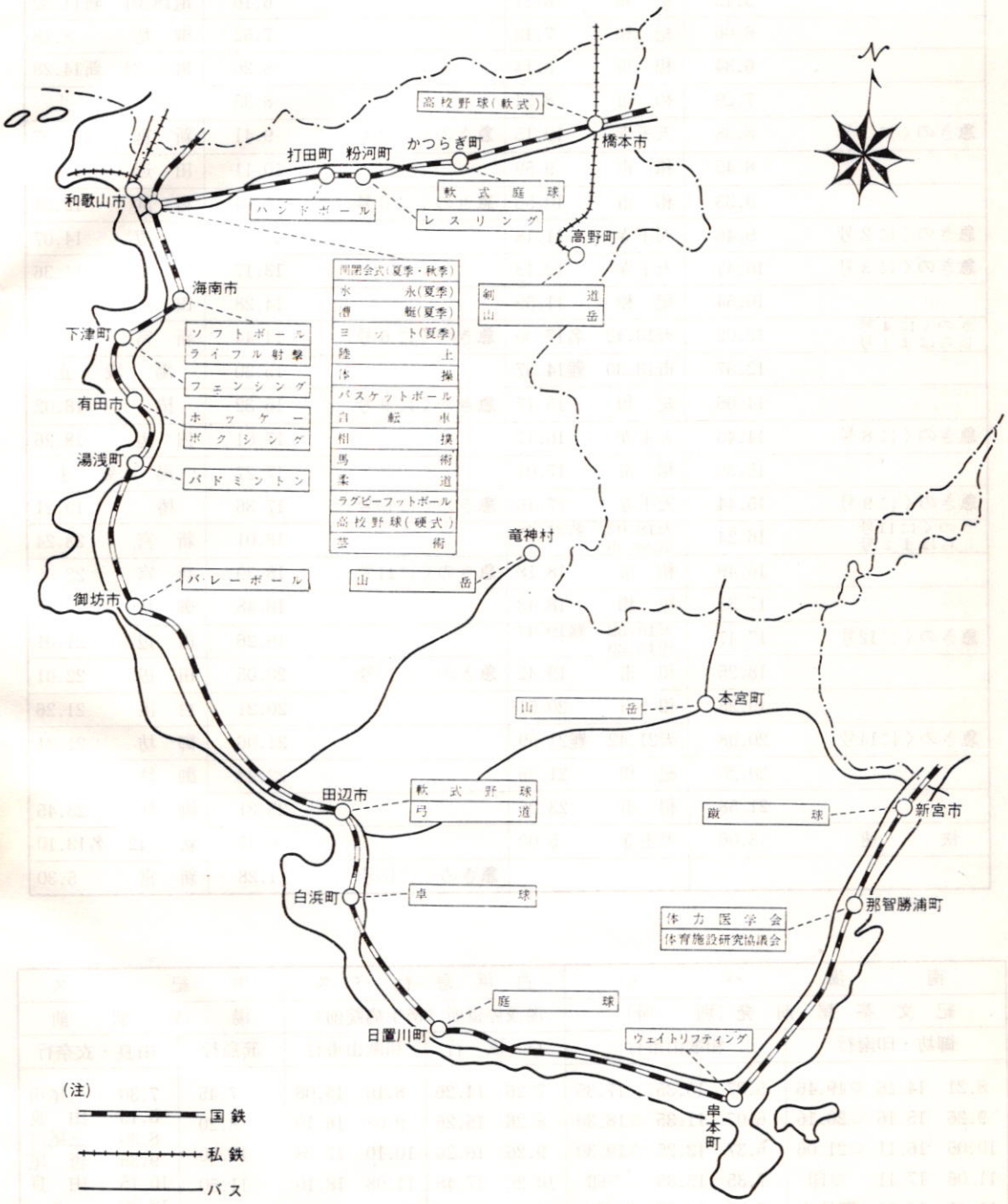


大会実施本部組織図


会長
町長
本部長
助役
副本部長
収入役
統轄本部
総務部
総務係
特別接伴係
施設部
施設管理係
輸送部
総務係
通信部
輸送係
競技部
第一会場長
総務係
式典表彰係
プログラム販売係
受付案内係
接待係
記録連絡係
電話係
会場整理美化係
報道係
会場連絡係
練習会場係
第二会場長
総務係
プログラム販売係
受付案内係
接待係
電話係
会場整理美化係
報道係
旗炬火リレー係
町境引継係
区間引継係
町境引渡係
接伴宿泊部
総務係
宿泊係
連絡員詰所
連絡員
物資係
駅前案内所
総務係
受付係
案内接待係
宿泊輸送案内係
観光係
国道案内所
受付係
宿泊輸送案内係
第一会場案内所
総務係
宿泊輸送案内係
接待係
観光光係
第二会場案内所
総務係
宿泊輸送案内係
接待係
観光係
救護衛生部
環境衛生係
救護係
第一救護所（本部、移動救護班）
第二〃（第二会場）
第三〃（第一練習会場）
第四〃（第二〃）
第五〃（第三〃）
第六〃（駅前案内所）
警備部
警備係
駐車場係
財務広報部
総務係
財務係
取材写真係
町民運動部
総務係
美化係

第26回国民体育大会

夏季・秋季大会競技会場等配置図



列車バス時刻表

紀勢本線湯浅駅

下り　天王寺方面行		行先		上り　新宮方面行		行先	
	5.15	紀和	6.21		6.16	亀18.01	新11.32
	6.06	紀和	7.18		7.52	御坊	8.18
	6.34	和市	8.13		8.26	亀20.24	新14.28
	7.29	和市	8.54		8.35	湯浅止	
急きのくに1号	8.38	天王寺	10.15	急きのくに2号	9.41	新宮	13.07
	8.45	和市	9.59		10.11	田辺	11.56
	9.33	和市	10.56	急きのくに3号	11.04	白浜	12.24
急きのくに2号	9.46	天王寺	11.18		12.30	田辺	14.07
急きのくに3号	10.41	天王寺	12.13		13.17	白浜	14.36
	10.54	紀和	11.59		14.28	田辺	16.12
きのくに4号 しらはま1号	12.02	天13.42	名17.30	急きのくに6号	14.44	新宮	18.23
	12.07	市13.30	難14.37		15.30	湯浅止	
	14.06	紀和	15.17	急きのくに9号	16.32	椿	18.02
急きのくに8号	14.43	天王寺	16.17		17.01	田辺	18.26
	15.36	和市	17.01		17.27	湯浅止	
急きのくに9号	15.44	天王寺	17.16	急きのくに10号	17.36	椿	19.21
きのくに11号 しらはま2号	16.24	天18.02 京20.05	名21.48		18.01	新宮	23.24
	16.49	和市	18.18	急きのくに11号	18.39	新宮	22.06
	17.33	紀和	18.43		18.48	御坊	19.13
急きのくに12号	17.47	天19.32 和18.28	難19.47		19.26	田辺	21.01
	18.25	和市	19.42	急きのくに12号	20.05	田辺	22.01
	19.23	和市	20.51		20.21	白浜	21.26
急きのくに14号	20.08	天21.42	難21.59		21.06	御坊	21.31
	20.20	紀和	21.26		22.23	御坊	23.47
	21.58	和市	23.06		23.21	御坊	23.45
快速	3.06	天王寺	5.00		0.45	新5.12	名13.10
				急きのくに13号	1.28	新宮	5.30

南海バス				白浜急行バス				中紀バス	
紀文茶屋前発（別所）				湯浅停留所（済生病院前）				湯浅駅前	
御坊・印南行		和歌山市行		白浜行		和歌山市行		箕島行	由良・衣奈行
8.21	14.16 ○19.46	5.37	10.35 17.35	7.26	14.26	8.10	15.08	7.45	7.30 三尾川
9.26	15.16 ○20.16	6.07	11.35 ○18.30	8.26	15.26	9.08	16.10	8.20	8.15 由良
10.06	16.11 ○21.06	6.37	12.25 ○19.30	9.26	16.26	10.10	17.08	10.30	8.30 三尾川 9.35 唐尾
11.06	17.11 ○印	7.35	13.35 ○印	10.26	17.48	11.08	18.10	11.50	10.15 由良
11.41	18.16 御坊止	7.57	14.57 海南止	11.26	18.48	12.10	19.08	12.50	12.30 〃
12.11	18.46	8.35	15.35	12.26	19.48	13.08	20.10	15.45	15.25 〃 17.08 三尾川
13.01	19.16	9.35	16.35	13.26	20.48	14.10	21.10	17.30	18.05 由良

関係機関電話番号一覧表

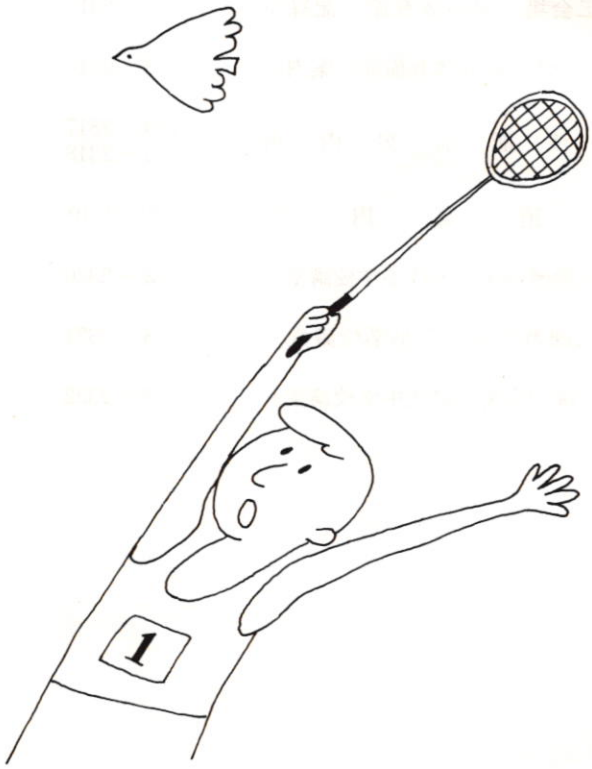
湯浅町国体事務局	2－4101
湯浅町国体実施本部	3－2311
第一会場（湯中体育館）記録室	3－2313 3－2314
第一会場（湯中体育館前）案内所	3－2312
第二会場（耐高体育館）記録室	3－2315
第二会場（耐高体育館前）案内所	3－2316
湯浅駅前案内所	3－2317 3－2318
国道案内所	3－2319
第一練習会場（湯浅小学校講堂）	3－2320
第二練習会場（広小学校講堂）	3－2321
第三練習会場（耐久中学校講堂）	3－2322

スポーツ服装専門メーカー

デサント

●ベースボールウェア●ゴルフウェア●アスレチックウェア

●スイミングウェア●マウンティンウェア●スキーウェア



THE BEST

fo typical sportsmen

original by

DESCENTE

株式会社 デサント

No.6000 FIVE ACE DELUXE



テクニックが冴える

ガット有効面のひろがり

〈バドミントンを科学する〉ヨネヤマのラケットは、ガットの有効面積が、広く設計されている。だから、どこで打っても、シャトルを鋭くとらえる。テクニックが、冴える。狙いに、くるいがない。シャトルとラケットの、一瞬の出逢い。この一瞬を、科学した結論です。ヨネヤマは、カンと経験だけを、頼りにはしません。あくまでも科学的に、探ぐり、割りだして、ラケットを造っているのです。

No.6000ファイブエースデラックス/¥3,500(フレームのみ)

ヨネヤマラケット



コカ・コーラとコークは The Coca-Cola Canpany の登録商標です。

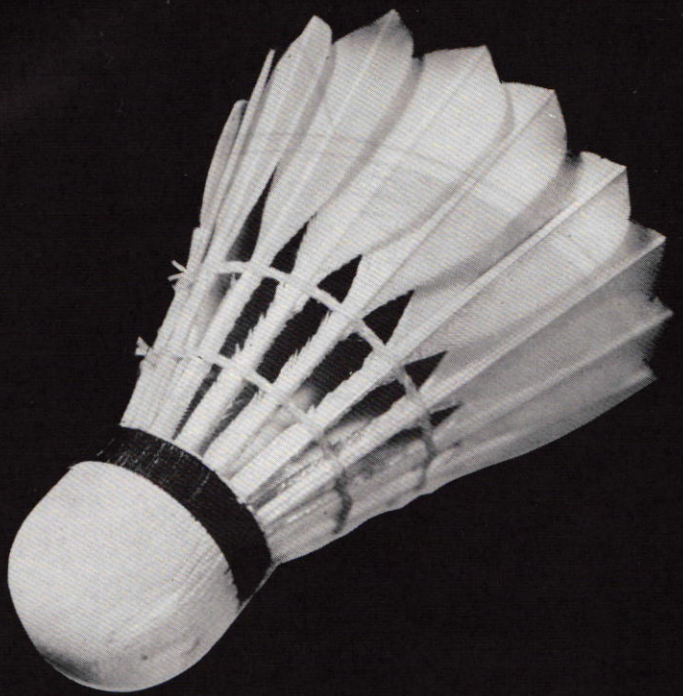
スポーツの仲間はコカ・コーラ

Drink Coca-Cola TRADE MARK REGD.

スカッと さわやか コカ・コーラ

プレイのあと
冷たいコークのさわやかな味はまた格別
グッと飲むたびに
ノドのかわき、流れる汗をふき飛ばす
コカ・コーラ
スポーツにはかかせない仲間です。

三笠コカ・コーラボトリング株式会社 MIKASA COCA-COLA BOTTLING CO., LTD.〈コカ・コーラ指定会社〉
有田営業所／有田市糸我町中番字上陰山 66 — 1　　TEL　箕島 07378 (8) 6045

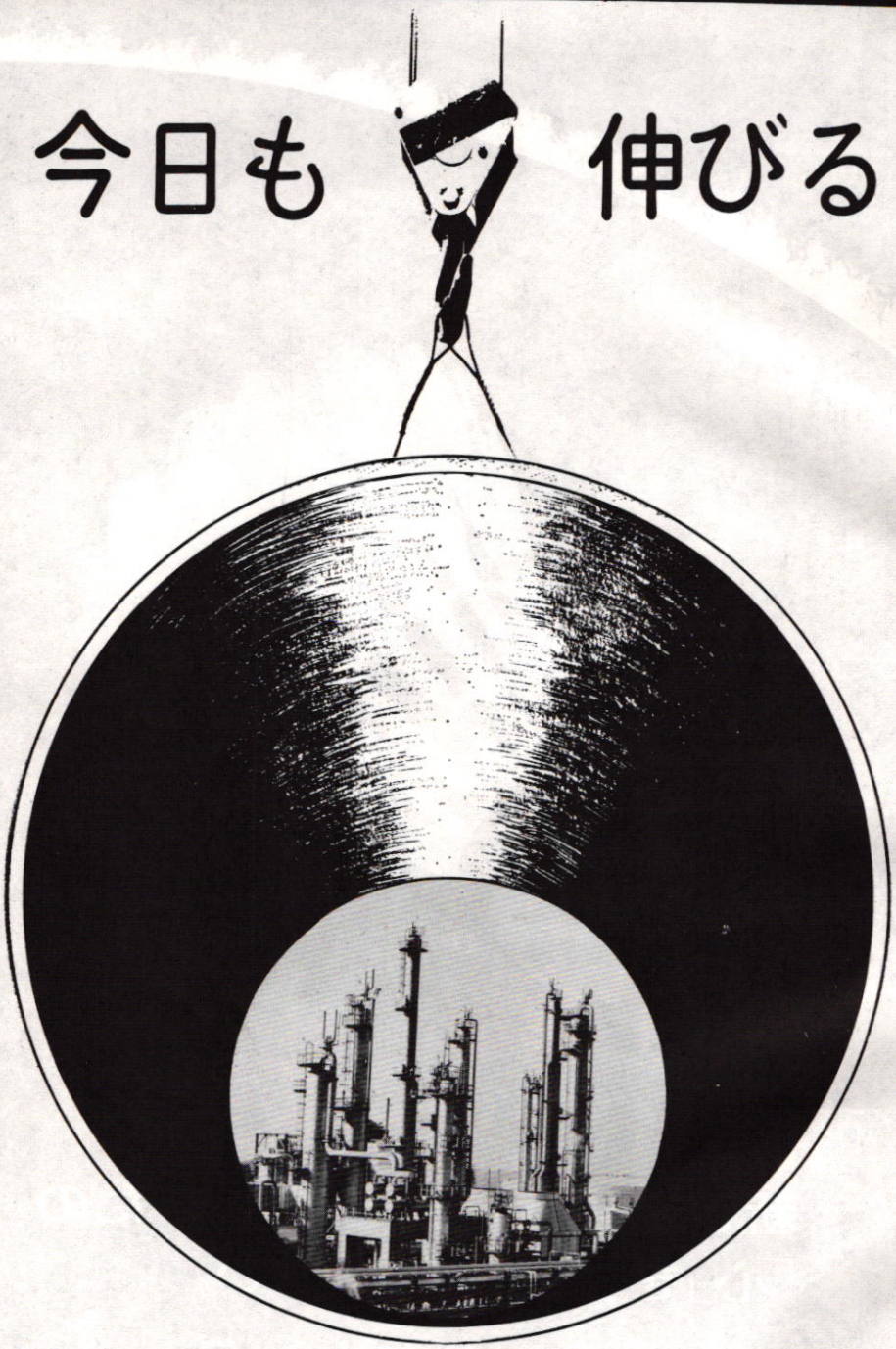


新しい現代に生きるあなたの
「心」を捉えて離さない
――――サンバタキング――――

SunBatta TOKYO

サンバタ

今日も 伸びる



石油精製

東亞燃料工業

ブルーリースを敵にまわすな!!



負けることを知らない
トッププレイヤーの
見事なプレイ――――
すばらしいバランスと
抜群の素材を生かし切った
ブルーリースの目ざましい活躍が
そこに生きています
こわいラケット＝ブルーリースを
あなたもお使いください

K
TOKYO

kawasaki
racket

河崎ラケット工業株式会社
東京都台東区台東2-28-5 電話 831－1884・0453

Onitsuka Tiger

《祝》和歌山 黒潮国体



黒潮国体の〝覇者〟は《あなた》です

お手伝いするのは世界のブランド《タイガー®》

バドミントン競技専用のシューズはこの《タイガー®バドミントン》だけです。専用シューズでなければの〝動き〟で勝利に貢献します。

タイガー®バドミントン

☆サイズ 21.5～27.0 ¥1,300

競技専用シューズの総合メーカー オニツカ株式会社 神戸・大阪・東京・札幌・名古屋